本文

官報（日刊）第八三〇二號　明治四十四年二月二十七日（明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可）

官報

第八千三百二號

明治四十四年二月二十七日　月曜日

印刷局

○省令

大藏省令第三號

明治四十二年三月大藏省令第十一號中左ノ通改正シ明治四十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年二月二十七日　大藏大臣　侯爵桂太郎

專賣支局出張所名稱位置中

東京專賣支局ノ欄內一宮出張所ノ項、水戶專賣支局ノ欄內助川出張所ノ項、平出張所ノ項、三春專賣支局ノ欄內中村出張所ノ項、氣仙沼出張所ノ項、盛出張所ノ項、宮古出張所ノ項、久慈出張所ノ項、小出雲專賣支局ノ欄內夷出張所ノ項、名古屋專賣支局ノ欄內靜波出張所ノ項、半田出張所ノ項、東黑部出張所ノ項、神社出張所ノ項、神戶專賣支局ノ欄內田邊出張所ノ項、紀三井寺出張所ノ項、阪出專賣支局ノ欄內宇和島出張所ノ項、撫養專賣支局ノ欄內安藝出張所ノ項、中村出張所ノ項、熊本專賣支局ノ欄內町山口出張所ノ項、柳出張所ノ項、早岐出張所ノ項、佐佐出張所ノ項、伊萬里出張所ノ項、佐伯出張所ノ項、鹿兒島專賣支局ノ欄內福島出張所ノ項ヲ削ル

專賣局製造所支所名稱位置中

專賣局宇都宮製造所ノ欄內大田原支所ノ項、專賣局郡山製造所ノ欄內若松支所ノ項、專賣局山形製造所ノ欄內米澤支所ノ項、專賣局名古屋製造所ノ欄內岐阜支所ノ項、八日市支所ノ項、專賣局熊本製造所ノ欄內竹田支所ノ項ヲ削ル

專賣官吏派出所名稱位置(一)中

三春專賣支局ノ欄內鶴岡專賣官吏派出所ノ項、撫養專賣支局ノ欄內三里專賣官吏派出所ノ項、熊本專賣支局ノ欄內喜喜津專賣官吏派出所ノ項、今宿專賣官吏派出所ノ項、前原專賣官吏派出所ノ項、鹿兒島專賣支局ノ欄內細田專賣官吏派出所ノ項、東南方專賣官吏派出所ノ項ヲ削リ名古屋專賣支局ノ欄ヲ左ノ如ク改ム

名古屋	靜波專賣官吏派出所	靜岡縣榛原郡川崎町
	山田專賣官吏派出所	三重縣宇治山田市
	宇出津專賣官吏派出所	石川縣鹿至郡宇出津町
	大谷專賣官吏派出所	石川縣珠洲郡西海村

大藏省令第四號

恩賜公債規程中左ノ通改正ス

明治四十四年二月二十七日　大藏大臣　侯爵桂太郎

第五條　在朝鮮取扱店ニ備ヘタル本公債ノ乙種國債登錄簿ニ登錄セラレタル朝鮮在住ノ記名者ハ郵便爲替ノ方法ニ依リ每期利子ノ送付ヲ受クルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ其ノ證券ノ額面金額種類及番號竝爲替金拂渡郵便局所名ヲ詳記シタル書面ヲ以テ之ヲ所管取扱店ニ請求シ爲替金ノ拂渡ヲ受クル際當該利札ヲ拂渡郵便局所ニ差出スヘシ

第一項ニ依リ利子送付ノ取扱ヲ受クル記名者カ前項請求書記載ノ事項ヲ變更シ又ハ該取扱ヲ解除セムトスルトキハ其ノ旨ヲ所管取扱店ニ申出ツヘシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○告示

鐵道院告示第八號

明治四十四年三月一日ヨリ山陽本線福川富海間ニ戶田（ヘタ）停車場ヲ設置シ一般運輸營業ヲ開始ス其哩程左ノ通

明治四十四年二月二十七日　鐵道院總裁　男爵後藤新平

哩程	二哩四分	戶田富海間	五哩二分
福川戶田間			

外務省告示第二號

明治四十年六月外務省告示第十五號移民保護法第二十條ノ二ニ依リ命令ヲ以テ定ムヘキ地ニ左ノ通追加シ本年三月六日ヨリ施行ス

明治四十四年二月二十七日　外務大臣　伯爵小村壽太郎

一比律賓群島

一太洋洲諸島

農商務省告示第百二十一號

森林法ニ依リ左記箇所ノ開墾ヲ禁止ス

明治四十四年二月二十七日　農商務大臣　男爵大浦兼武

第 8302 号　本文

第8302号 本文

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
長行橋大阪間	金一圓二十五錢
行橋下關間	金二十錢
行橋門司間	金二十錢
行橋小倉間	金十五錢
行橋若松間	金二十錢
行橋八幡間	金十五錢
行橋直方間	金二十錢
行橋福岡間	金二十五錢
行橋中津間	金二十錢
行橋宇島間	金十五錢
行橋八屋間	金十五錢
長中津大阪間	金一圓五十錢
中津下關間	金二十五錢

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
中津門司間	金二十五錢
中津小倉間	金二十錢
中津若松間	金二十五錢
中津八幡間	金二十五錢
中津直方間	金二十五錢
中津福岡間	金二十五錢
中津大牟田間	金五十錢
中津大分間	金二十五錢
中津別府間	金二十五錢
中津臼杵間	金二十五錢
中津鶴崎間	金二十五錢
中津宇島間	金五錢
中津八屋間	金十錢
長中津長崎間	金八十錢

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
長宇島大阪間	金一圓五十錢
宇島下關間	金二十錢
宇島門司間	金二十錢
宇島小倉間	金二十錢
宇島若松間	金二十五錢
宇島直方間	金二十錢
宇島福岡間	金二十五錢
宇島八屋間	金五錢
八屋下關間	金二十錢
八屋門司間	金二十錢
八屋小倉間	金二十錢
八屋福岡間	金二十五錢

朝鮮總督府告示第三十七號

朝鮮西岸仁川港朝鮮總督府航路標識管理所屋上ニ點燈セル試驗燈（隆熙四年元關稅局告示第百十八號參照）ノ燈火ハ白色ヲ常トスルモ來ル二月二十五日ヨリ隨時紅色又ハ綠色ニ變更スルコトアルヘシ

明治四十四年二月二十一日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

正誤

去月二十一日農商務省告示第四十號中三八四頁四段十一行面積ノ部ニ五二五ノ三字ヲ脫ス三八五頁一段二行一六〇八、一六」二段十四行栗林彌左衛門ハ栗林所左衛門ノ誤同二十三日同第四十二號中四〇五頁一段二行長野縣更級郡ノ下ニ日原村大字日名ノ七字ヲ脫ス二段二十三行「古山幸吉外二十二人 牛越とみよ」ハ「古山幸吉外二十二人」同二十四、二十六行「鹽入實治」ハ「鹽入 實治 牛越とみよ」ノ孰モ誤四〇六頁三段二行所有者ノ部ニ大字大原ノ四字ヲ脫ス同四行一四〇五八、一四一五」四段十六行「三〇、四〇〇〇ノ內 二〇、四八二二」ハ「三〇、四〇〇〇ノ內 同 二〇、四八二二」ノ孰モ誤　農商務書記官

○敍任及辭令

○明治四十四年二月二十五日

任陸軍一等軍醫　陸軍二等軍醫從七位勳六等　溝口美代志

任陸軍一等軍醫　陸軍二等軍醫從七位勳六等　澤田靖

任陸軍一等軍醫　陸軍二等軍醫從七位勳五等　森鼻保

任陸軍步兵中尉　陸軍步兵少尉正八位　宮田忠治

任陸軍步兵中尉　陸軍步兵少尉正八位　宮谷常治郎

任陸軍一等樂長　陸軍二等樂長正七位勳六等　山本銃三郎

任朝鮮總督府慶尙南道參與官　朝鮮總督府慶尙北道參與官從五位　崔廷德

敍高等官三等

任朝鮮總督府慶尙北道參與官　朝鮮總督府慶尙南道參與官從五位勳五等　申錫麟

敍高等官三等

長崎縣立長崎中學校敎諭ニ任ス　正七位　尾木原勝任

大分縣南海部郡立佐伯中學校長ニ任ス　秦政治郎

（各通）

依願免本官　陸地測量師　久重祥藏

御用有之暹羅國ヘ被差遣　農事試驗場技師　岡田鴻三郎

朝鮮總督府中樞院贊議被仰付　朝鮮總督府中樞院副贊議　尹致旿
成夏國
柳興世
勳五等　趙在榮
李恆植
洪在夏
趙源誠
金弼熙
勳五等　吳悌泳

（各通）

朝鮮總督府中樞院副贊議被仰付　朝鮮總督府中樞院副贊議　李始榮
朝鮮總督府中樞院副贊議　韓東履

（各通）

依願本職被免　朝鮮總督府中樞院副贊議　高源植
朝鮮總督府中樞院副贊議　李源鎔
朝鮮總督府中樞院副贊議　申佑善
朝鮮總督府中樞院副贊議　趙齊桓
朝鮮總督府中樞院副贊議　金漢奎

（各通）

本職被免　臺灣總督府警視兼臺灣總督府法院檢察官臺灣總督府參事官臺灣總督府警察官及司獄官練習所敎官　加福豐次

免兼臺灣總督府法院檢察官（以上二月二十五日內閣）

四級俸下賜

鹿兒島縣薩摩郡長　大窪七之丞
鹿兒島縣川邊郡長　小野田祐介
鹿兒島縣伊佐郡長　日高彥市
秋田縣雄勝郡長　金子金平

（各通）

六級俸下賜　秋田縣事務官補　渡部民治

七級俸下賜　秋田縣療養所醫長　小林和三郎

大島療養所醫長ヲ命ス　秋田縣雄勝郡長　井手久馬彥

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス（以上二月二十四日內務省）　高知縣高岡郡長　德永秀實

二級俸下賜　高知縣吾川郡長　森下直樹

（各通）　高知縣土佐郡長　原口晃

四級俸下賜（以上二月二十五日同）　專賣局技師　山縣諭一

（各通）

水戸專賣支局兼勤ヲ命ス（二月二十五日大藏省）　專賣局技師　有福和一

賜二等給　陸軍砲兵大尉　門田潔
陸軍步兵中尉　山本果
陸軍騎兵中尉　野田邦彥

（各通）

陸軍砲兵中尉　岩本道美
陸軍砲兵中尉　仲庭長四郎

賜一等給（以上一月二十八日陸軍省）　陸軍砲兵中尉　山崎忍
陸軍砲兵中尉　伊藤由郎
陸軍砲兵中尉　高畠正之

免本職補步兵第五十三聯隊附　步兵第八聯隊附陸軍步兵中尉　湯川春生

免本職補步兵第八聯隊附　步兵第五十三聯隊附陸軍步兵少尉　宮田忠治

免本職補步兵第十九聯隊附　步兵第五十三聯隊附陸軍步兵少尉　宮谷常治郎

免本職補步兵第五十三聯隊附　步兵第十九聯隊附陸軍步兵少尉　宮野忠雄

免本職補濱松衛戍病院附　步兵第二十一聯隊附陸軍一等軍醫　高見正雄

免本職補步兵第二十一聯隊附　步兵第二十六聯隊附陸軍一等軍醫　加藤道秀

免本職補步兵第二十六聯隊附　陸軍野戰砲兵射擊學校附陸軍一等軍醫　吉田正雄

免本職補陸軍野戰砲兵射擊學校附　步兵第二聯隊附陸軍一等軍醫　阿部文作

免本職補步兵第二聯隊附　宇都宮衛戍病院附陸軍一等軍醫　澤田靖

朝鮮駐箚軍司令部附被免　陸軍二等軍醫　村山佐太郎

補宇都宮衛戍病院附　陸軍二等軍醫　村山佐太郎

免本職朝鮮駐箚軍司令部附被仰付　東京砲兵工廠附陸軍一等軍醫　大島謙吉

免本職竝兼職補東京砲兵工廠附　陸軍中央幼年學校附兼同校敎官陸軍一等軍醫　森鼻保

免本職補陸軍中央幼年學校附兼同校敎官　陸軍騎兵實施學校附陸軍三等軍醫　平井正就

免本職補陸軍騎兵實施學校附　東京第二衛戍病院附陸軍二等軍醫　淸野啓三

免本職補東京第二衛戍病院附　步兵第一聯隊附陸軍二等軍醫　村上甫

免本職補騎兵第二十三聯隊附　步兵第十七聯隊附陸軍二等軍醫　竹內勝

免本職補步兵第十七聯隊附　騎兵第二十三聯隊附陸軍三等軍醫　宮本長太郎

陸軍軍醫學校御用掛兼勤ヲ命ス　近衛步兵第四聯隊附陸軍二等軍醫　佐藤淸

免本職補遼陽衛戍病院附　弘前衛戍病院附陸軍一等軍醫　高橋隆吉

免本職補弘前衛戍病院附　步兵第三十一聯隊附陸軍一等軍醫　廣瀨併二

免本職補步兵第三十一聯隊附　重砲兵第五聯隊附陸軍一等軍醫　伊藤謙二

免本職補重砲兵第五聯隊附　遼陽衛戍病院附陸軍一等軍醫　河野修

御用有之巖手愛知兩縣下ヘ出張ヲ命ス（以上二月二十五日同）　野砲兵第十四聯隊附陸軍三等獸醫　矢野理朔

（各通）

海軍豫備少尉候補生ヲ命ス　山村敬勝
高瀨忠武
村上蜜藏
光岡熙

海軍豫備機關少尉候補生ヲ命ス（以上二月十五日海軍省）　渡部喜貞
尾上直三
久米精雄

免本職竝兼職補橫須賀海軍經理部建築科科員兼臨時海軍建築部工務員　吳海軍經理部建築科科員兼臨時海軍建築部工務員海軍技師　西尾虎太郎

兼補吳海軍經理部建築科科員（以上二月十五日同）　臨時海軍建築部工務員海軍技師　井上親雄

（各通）

廣島縣ヘ出張ヲ命ス　文部省視學官　茨木淸次郎

愛知、靜岡、福井三縣ヘ出張ヲ命ス　文部省視學官　吉岡鄕甫

大阪府兵庫縣ヘ出張ヲ命ス　文部省視學官　生駒萬治

栃木縣ヘ出張ヲ命ス　文部省視學官　小西重直

東京府ヘ出張ヲ命ス　文部省視學官　服部敎一

（各通）

東京高等師範學校敎授　稻葉彥六
東京高等師範學校敎授　西川順之

九級俸下賜（以上二月二十四日文部省）

大阪遞信管理局ヘ出張ヲ命ス（二月二十三日遞信省）　遞信技師　奧長造

四級俸下賜　朝鮮總督府技師　鈴木坂鐵

內務部地方局土木課勤務ヲ命ス

七級俸下賜　朝鮮總督府道慈惠醫院醫員　福永豐綱

咸鏡北道慈惠醫院醫員ヲ命ス（以上二月十四日朝鮮總督府）

警務總監部保安課兼務ヲ命ス　朝鮮總督府警視　黑石憲治

警務總監部衛生課勤務ヲ命ス　朝鮮總督府警視　時枝善政

警務總監部庶務課勤務ヲ命ス（以上二月二十日同）　朝鮮總督府警視　野中政市

六級俸下賜（二月二十四日群馬縣）　群馬縣勢多郡立農林學校長　熊谷繁三郎

正誤

本月二日本欄四一頁下段李王職事務官佐伯達ノ賜、一級俸ハ賜二級俸。四二頁上段李王職技師岡田信利ノ賜二級俸ハ賜三級俸ノ孰モ報告誤　宮內書記官

○彙報

○官廳事項

○橫濱駐在露國總領事轉勤　橫濱駐在露國總領事ウエ、グロッセハ上海ニ轉勤ヲ命セラレ其後任トシテ同國大使館書記官兼通譯官アー、ウィルム在橫濱領事代理ヲ命セラレタル旨同國大使館ヨリ本月十九日附ヲ以テ通知アリ

○官吏異動

○官吏去就

○特許局審決

○出火

○銀木杯下賜

○陸海軍

第8302号　本文

○學事

○學位授與　文部大臣ハ明治三十一年勅令第三百四十四號學位令第二條ニ依リ本月二十一日左記ノ者ニ學位ヲ授與セリ其學位記及論文審査ノ要旨左ノ如シ（文部省）

學位記

福島縣平民
野口英世

右論文ヲ提出シテ學位ヲ請求シ京都帝國大學京都醫科大學教授會ニ於テ其大學院ニ入リ定規ノ試驗ヲ經タル者ト同等以上ノ學力アリト認メタリ仍テ明治三十一年勅令第三百四十四號學位令第二條ニ依リ茲ニ醫學博士ノ學位ヲ授ク

論文審査ノ要旨

（一）蛇毒ノ血球ニ及ホス保護作用ニ就テノ研究（英文）

蛇毒ハ血球ニ對シ溶血作用凝聚作用等ヲナス外ニ又此ノ蛇毒カ却テ此ノ溶血作用ニ對シ血球ヲ保護スルノ力ヲ現ハシ得ルコトハ既ニ知ラレタル事實ナリ然レトモ此ノ興趣多キ現象ニ關シ又其發生理由ニ關シ尚之カ闡明ヲ要スル點甚多シ著者ハ曾テフレキシネルト共著ノ論文中ニ之ニ關スル事項ヲ記述セシコトアリ而テ今茲ニ更ニ此ノ保護作用ニ關シ種々ノ方面ヨリ之カ觀察ヲ施シ精細ナル檢査ヲ行ヒタリ著者カ成績ノ大要ヲ記スルコト左ノ如シ

動物（著者ハ主ニ馬ヲ用ヒタリ）ノ血球ヲ洗滌シ之ヲ「コブラ」毒ノ四%以上ヲ有スル食鹽水中ニ凡ソ五%ノ濃度ニ於テ加フ斯カル血球ハ水「エーテル」「サポニン」竝ニ「レチチン」ノ強液ニ對シテ能ク非溶血性ヲ現ス而テ他方ニ於テ或ル酸「アルカリー」ハ此ノ加毒血球ヲ溶色スルコト尋常血球ヲ溶色スルモ容易ナル者トス但シ「アムモニア」ハ例外也二%以下ノ毒液ハ血球ニ對シ保護作用ヲ示スコト無シサレト血球ニ變化ヲ來タシ同一ノ理學的及化學的物質ニヨリ溶色スルコト他ニ比シテ容易トナル血球ニ於テ此ノ保護作用ヲ由來セル經常ハ此ノ加毒血液ヲ〇・九%食鹽水ニテ反覆洗滌スルコトニヨリテ除去セラルル者ナリ一タヒ此ノ保護作用脫失スルヤ血球ハ害物ニ對スル抵抗力減退ノ狀態ヲ示スニ至ル此ノ保護作用ヲ營ム蛇毒內ノ物質ハ九十五度Cノ溫度ニテ破壞セラルルコトナシ但此ノ溫度ニヨリ蛇毒ノ一部ハ凝固ヲ來ス保護物質ハ蓋此ノ凝固分ノ中ニ見出サル者ニシテ蛇毒「ヘモリジン」ハ之ニ反シテ十分ノ力ヲ保チテ透明濾過液中ニ存セリ赤血球ニ對スル「アグルチニン」ハ七十五度Cニテ消失スサレハ蛇毒ニ因ル血球保護作用ハ「ヘモリジン」ニモ「アグルチニン」ニモ關係スルモノナラス

血球ハ蛇毒ノ濃液ヨリモ又稀液ヨリモ共ニ「ヘモリジン」ヲ吸收ス此ノ結合「ヘモリジン」ハ適當ノ要約ノ下ニ補體ヲ加入スルコトニヨリテ活動ヲ來タシ得ルナリサレト蛇毒ヨリ生セル保護作用カ先ツ除去セラルルニ非レハ大量ノ補體現存スルモ血球ノ溶色ヲ惹起シ得ス

「コブラ」毒ハ血清カ略ホ其ノ鹽ヲ除去セラレタル時若クハ水ニテ稀薄セラレタル時ニ於テ之ト合シテ「プレチピタート」ヲ形成ス此ノ毒ハ血球ノ水「エキストラクト」ト合シテ竝ニ分離セラレタル血液ノ「グロブリン」「ヘモグロビン」及ヒ「グロビン」ト合シテ亦「プレチピタート」ヲ作ル此ノ「プレチピタート」ハ水ニ不溶解性ナリサレト弱キ酸及「アルカリー」ニテ溶解ス

赤血球ノ「ストロマ」ハ蛇毒液ニテ變化ヲ惹起サス

溶血作用ニ對スル血球保護ノ作用ハ血球成分ノ或者主トシテ恐ラク「ヘモグロビン」ト結合セル水不溶解物カ蛇毒ニヨリテ形成セラルルニ據テ來ル也此ノ際血球ノ滲透性カ甚シク變化セリト信ス可キ理由無シ

本來溶血的ナル刺戟物ニ對スル血球感受性ノ恢復ハ此ノ結合物ヲ離解スルコトニヨリテ實現ス而テ此ノ結合物ハ酸「アルカリー」加之大量ノ食鹽水中ニテ溶解セラルカ故ニ此ノ恢復ハ容易ニ行ハルルナリ一タヒ保護作用ヲ蒙リ後復ヒ可溶性トナリタル血球カ有害物ニ對スル抵抗力ハ正當ノ血球ニ於ケル者ヨリモ弱シ是レ恰モ比較的弱度ノ毒液ニテ處置セラレタル血球ニ於ケルト相似タリサレハ蛇毒ハ常ニ血球ニ對シ直接的有害ノ影響ヲ與フルモノナリ但シ強度ノ毒液ハ保護作用ヲ旺盛ニ發現セシムルカ故ニ此ノ有害作用ハ之レカ爲ニ隱蔽セラルルニ至ル

總テノ血球カ皆ナ蛇毒ノ保護作用ニ對シ感受性ヲ有スルニ非ス諸種ノ血球ハ此ノ保護作用ヲ享受スル量ニ差異ヲ示セリ犬ノ血球ハ「コブラ」毒ニヨリ保護セラルルコトナシ又犬ノ血球ノ水「エキストラクト」竝ニ犬ノ純粹ナル「オキシヘモグロビン」ハ蛇毒液ニヨリ「プレチピタチオン」ヲ現ハサス

響尾蛇毒竝ニ「モッカシン」毒ハ又此ノ保護作用ヲ有スサレト「コブラ」毒ヨリハ其ノ度弱シ

（二）化學的作用ニヨリ補體カ非能働性トナリ又ハ再生スルコトニ就テ（獨逸文）

種々ノ酸類「アルカリー」類及鹽類ハ補體ヲ非働性トナシ其溶血球作用ヲ妨クル作用アリ酸ニテ非働性トナリタルモノヲ那篤倫滷汁ニテ中和セハ補體ノ能働力再現ス但シ醋酸蓚酸及牛酪酸ニテ非能働性トナシタルモノハ復活シ得ルモ其ノ再生作用徐々ナリ「アルカリー」ニテ非能働性トナリタルモノハ酸ヲ以テ中和セシムルモ復活充分ナラス醋酸及燐酸ニテ中和セハ其目的ヲ達スルコトヲ得ルモ鹽酸ニテ中和セハ屢く陰性ニ終ル鹽類ニテ非働性トナシタルモノハ洗澱劑ニテ鹽類ヲ沈下セシメハ補體ノ作用現出ス

（三）蛇毒ノ「ヘモリーゼ」「バクテリオリーゼ」及ヒ毒性トノ關係ニ就テ（英文）

シモン、フレキシナー
野口英世　合著

先ツ序論ニ於テ「ヘモリーゼ」及ヒ「バクテリオリーゼ」ニ關スル一般ノコトヲ述ヘ次ニ章ヲ分チテ自家ノ研究ヲ述フルコト次ノ如シ

蛇毒ハ響尾蛇「モッカシン」「コブラ」「コッパーヘッド」ノ者ヲ用ヰタリ

乾燥セル蛇毒ヲ〇・八%食鹽水ニ溶解シ之ヲ溫血及ヒ冷血動物ノ血球ニ作用セシメテ其ノ凝集ノ狀態ヲ研究セシニ其ノ結果ハ動物ニヨリ差アリ試驗ニ供セシ哺乳動物ノ赤血球ニ於ケル作用ハ家兎ニ於テ最モ強ク「モルモット」、犬、羊、豕、牛之ニ次ク又「プレチピタチオン」及ヒ凝集ノ強サハ「ヘモリーゼ」ノ度ニ反比シ凝集作用ハ毒液ヲ三〇分間攝氏七五－八〇度ニ加溫セハ其ノ力ヲ失フ

「ヘモリーゼ」ノ現象モ毒液及ヒ血球ノ種類ニヨリ差アリ「ヘモリーゼ」ノ強サハ「コブラ」毒最モ強ク響尾蛇毒最モ弱シ血球ノ抵抗力ハ動物ニヨリ差異アリ犬ノ血球ハ最モ易ク「ヘモリーゼ」ヲ起シ牛ノハ抵抗最モ強シ此ノ中間ニアル者ハ羊、「モルモット」、豕、家兎ノ血球トス、「ネクツルス」ノ血球ハ長時間ノ作用ニヨリ僅ニ「ヘモリーゼ」ヲ來シ蛙ノハ殆ト變化ヲ來サス

毒液中ニ五%ノ脫纖維素血液ヲ容レ之ヲ攝氏三六－三七度ニ加溫シ其ノ溶血力ヲ檢セシニ蛇毒及ヒ赤血球ノ種類ニヨリ差アリ次ニ溫度ノ毒液溶血力ニ及ホス作用ヲ研究セシニ三〇分間攝氏七五－八〇度ノ加溫ニヨルモ其作用ハ影響ヲ蒙ラス一五分間攝氏一〇〇度ニ熱スレハ少ク溶血力ヲ減ス

能ク洗滌セル赤血球ニハ毒液ヲ加フルモ「ヘモリーゼ」起ラス併シ之ニ分離セシ血清ヲ加フル時ハ「ヘモリーゼ」起ル而テ諸種ノ血球及ヒ血清ニ於ケル研究ニヨリ蛇毒ハ一定ノ補體ニノミ特殊性ノ親和力ヲ有スル多クノ中間體ヲ含蓄ストノ結果ヲ得タリ

蛇毒中ノ凝集ト「ヘモリーゼ」ヲ起ス物質ハ同一ナラス

赤血球ノ外又白血球ノ溶解作用ヲモ研究スル爲家兎ノ白血球ヲ用ヰタリ其ノ結果ハ蛇毒及ヒ白血球ノ種類ニヨリ差アリ白血球ノ運動性ヲ有スル者ハ初メ運動ヲ停止シ後細胞體崩壞ス白血球中淋巴球ハ抵抗最モ強シ蛇毒ハ此ノ溶解作用ノ外凝集作用アリ而テ赤血球ヲ溶解スル物質ト白血球ヲ溶解スル者ハ同一ナラス

主トシテ「コッパーヘッド」ノ毒液ヲ用ヰ之ヲ赤血球及ヒ諸臟器組織ト混シ「モルモット」ニ注射スルニ其毒性著ク減ス就中腦ト混和セル者ハ殆ト全ク中和セラレタリ此ノ「ノイロトキシン」ハ神經細胞ト溶血性ノ者ハ赤血球ト結合シ兩者ハ互ニ異ナル者ナリ

犬、家兎「ネクツルス」ト腸窒扶斯菌、大腸菌、脾脫疽菌トヲ用ヰ生體內竝ニ試驗管內ニ於ケル殺菌作用ヲ研究セシニ蛇毒ハ血清ノ殺菌作用ヲ停止ス而テ其理由ハ蛇毒ト補體ト結合スル爲ニシテ血清ノ中間體ハ之ニ關與セス

「アンチベニン」ハ適當ノ量ヲ以テセハ蛇毒ノ赤血球及ヒ白血球ニ對スル溶解作用又「アンチバクテリオーゼ」ノ作用ヲ制止ス

（四）蛇毒及ヒ蛇血清ノ構造（英文）

シモン、フレキシナー
野口英世　合著

著者ハ蛇毒ニ就キ既ニ多數ノ研究ヲ爲セシカ本研究ニ於テハ尚蛇毒及ヒ蛇血清ノ構造ニ就キ攻究セシ爲メ多數ノ精細ナル試驗ヲ行ヒ重要ナル結果ヲ得タリ

研究材料ニハ種々ノ毒蛇ノ外無毒ナル蛇ヲモ用ヰタリ

蛇毒ハ完全ニ洗滌シタル赤血球ニ對シテハ「ヘモリーゼ」皆無ナルカ又ハ只僅カニ存在スルノミ此ノ輕度ノ「ヘモリーゼ」ハ赤血球內ニアル補體カ毒液ノ中間體ト結合スルニヨル

蛇毒ト蛇血清ノ補體トヲ加ヘタル者ハ常ニ「ヘモリーゼ」ヲ起ス蛇毒ヲ缺ク時ハ此ノ作用ナシ故ニ蛇血清ノ補體ハ種々ノ中間體ト結合シ得ルコトヲ證明セリ

響尾蛇及ヒ「ピチオフヰス」ノ血清ハ種々ノ動物ノ赤血球ニ溶血性ニ作用ス此ノ作用ハ血清ノ加熱（攝氏五八度）ニヨリ消失ス併シ自家ノ純粹補體ヲ加フレハ復舊ス兩種ノ補體ヲ相互ニ交換シテ用ヰル時ハ單ニ輕度ノ「ヘモリーゼ」起ルノミナリ

蛇毒、蛇血清ノ補體ヲ以テ「ヘモリーゼ」ノ現象ヲ檢セシニ蛇毒中ニ「イソコンプレメントフヰリック」ト「ヘテロコンプレメントフヰリック」トノ二種ノ中間體アリ此ノ兩者ノ分量ハ蛇毒又血球ノ異ナルニヨリ大差アリ

蛇毒及ヒ蛇血清內ノ中間體ノ「ハプトフォール」簇ノ相互ノ關係ニ就キ諸蛇毒、蛇血清、「アンチクロタルス」血清、「アンチベニン」等ヲ用ヰ研究セシ結果ハ次ノ如シ（一）或ル動物ノ赤血球カ蛇血清中間體ニヨリ飽和セラルヽ時ハ其ノ赤血球ト蛇毒中間體ノ結合ハ全部又ハ一部不能トナル之ト反對ニ赤血球カ蛇毒中間體ト結合シ居レハ蛇血清中間體ハ赤血球ト結合シテ「ヘモリーゼ」ヲ起スコト不完全トナル（二）「アンチクロタルス」血清ハ響尾蛇血清ノ「ヘモリーゼ」ヲ阻礙シ「アンチベニン」ハ蛇血清ノ「ヘモリーゼ」ヲ一部又全部阻礙ス故ニ蛇毒ト蛇血清トノ中間體ノ「ハプトフォール」簇ハ相互ニ一致スル者ナリ併シ全ク同一ナラサルコトハ蛇血清中間體ニ於ケル者ハ「イソコンプレメントフヰリック」ナルニ蛇毒中間體ニアリテハ「イソコンプレメントフヰリック」ト「ヘテロコンプレメントフヰリック」トノ兩者アルニヨリ之ヲ知ルコトヲ得併シ此ノ蛇毒及ヒ蛇血清中間體ノ「イソコンプレメントフヰリック」ノ者ハ互ニ同一ナリ

「アンチクロタルス」血清ノ凝集作用ハ特殊性ナリ又蛇毒溶血體ノ單位ヲ定メ溶血力ヲ比較セシニ大差アリ蛇血清ト蛇毒トノ毒性ニ就テ研究セシニ蛇血清ノ毒性ハ「ヘモトキシン」ニ「コブラ」毒ノ毒性ハ「ノイロトキシン」ニヨリ響尾蛇ニ於テハ主トシテ「ヘモラギン」ニヨル「ヘモラギン」ノ單位ヲ定メ諸蛇毒ノ「ヘモラギン」ノ含量ヲ比較スルニ大差アリ而テ組織學的研究ニヨリ「ヘモラギン」ニヨル出血ハ小血管內被細胞ノ破綻ニヨルコトヲ證セリ

「コブラ」毒ハ其ノ溶液ヲ十九日間室溫及ヒ攝氏三七度ニ放置セハ一般毒性ヲ減ス之レ「トキソイド」成生ニヨルナリ又同方法ニヨリ「ヘモリヂン」モ「トギソイド」成生ニヨリ其ノ毒力ヲ減ス又響尾蛇毒中ノ「ノイロトキシン」「ヘモリヂン」モ前者ト略同様ナレトモ其ノ「ヘモラギン」ハ同一ノ試驗ニヨリ變化ヲ來サス其ノ他鹽酸「ペプシン」「パパイン」ノ毒液ニ及ホス作用ヲモ研究セリ蛇毒液ヲ攝氏三七度ノ溫ニ置キ又ハ毒液ニ鹽酸、「ペプシン」「パパイン」ヲ加ヘタル試驗ニヨリ「ノイロトキシン」「ヘモリヂン」「ヘモラギン」ハ毒液中ニ於テ獨立シテ存在スルコトヲ證明セリ此ノ各成分及ヒ一般毒性ハ必スシモ互ニ相平行シ增減變化スル者ニ非ス

響尾蛇ノ諸組織ノ毒性アルハ主トシテ其ノ內ニ含蓄セラルル血液ノ有毒ナルニヨル蛇毒ハ一種ノ蛋白質ヲ分解スル釀酵素ヲ含ム蛇毒カ筋肉ヲ軟化スルハ之ニ依ルナルヘシ神經毒ハ腦內注射ヲ爲ス時ハ他ノ組織ニ注射スル時ニ比シ其ノ作用強シ之レ神經細胞ト特殊ノ親和力ヲ有スルコトヲ證ス終ニ過滿俺酸加里液ハ凝集セル赤血球ヲ分離セシムル作用アリ

以上論文ハ孰モ學術上有益ニシテ野口英世ハ醫學博士ノ學位ヲ授與セラルヘキ資格ヲ有スルモノト認定ス

（未完）

○財政

○外國貿易月表抄　大藏省ノ調査ニ係ル去月中ノ輸出入貨物及輸出入金銀國別額左ノ如シ（去月二十七日及本月十八日本欄內參看）（大藏省）

貨物輸出入國別

	輸出 四十四年	輸出 四十三年	輸出 四十二年	輸入 四十四年	輸入 四十三年	輸入 四十二年
亞細亞洲	圓	圓	圓	圓	圓	圓
清國	五、三九七、七二六	五、〇三〇、〇三三	三、七一四、六七一	八、八七一、八〇六	四、一三三、六〇九	二、九〇一、九四八
關東州	一、三五七、三〇八	一、三七九、一八三	一、三三八、二四九	二、四八〇、一九七	九〇四、八三三	一、四七三、一八八
韓國	—	一、八九三、九三一	一、六五〇、八八七	—	一、八九九、八九八	一、五九六、四一五
香港	一、三五三、九八八	一、三三一、八八三	一、三三二、三一四	八〇、一一四	七五、一三三	二八、四〇三
英領印度	一、三四五、〇〇〇	一、三八三、三五七	七七九、六五六	一〇、五一三、六六六	一三、九六九、二〇八	四、一七三、〇四〇
同海峽殖民地	四六八、三四〇	三三五、九五〇	三七〇、三七一	五〇三、六五一	三一五、六七八	二六〇、八七九
蘭領印度	二九八、六五一	一六六、八三〇	一五一、七四八	一、五三一、〇八四	一、五六五、一六九	九一五、一四一
佛領印度	一五、二三四	一八、三四五	六〇、一一六	一七〇、〇八一	一七一、一三九	三六四、八七六
露領亞細亞	一六八、四〇〇	八二、六三三	二九五、七八八	一四、〇二七	九八、三七二	一、七三〇
フィリピン諸島	三三一、六五三	四八二、三四六	一五九、七三五	二五、四三四	三四、二八五	八五、九八五
暹羅	二七、三〇四	八〇、二九六	三七、八五一	九五、四〇八	七一、一八二	八六、四五五
計	一〇、八六二、五九四	一二、三九四、七七五	九、八八〇、一八六	二四、二八四、四六八	二三、二二八、一九五	一一、八八八、〇六〇
歐羅巴洲						
英吉利	一、四三九、八七六	二、六九二、九二五	一、五八六、一五六	六、四四三、〇〇四	六、〇三六、二〇一	五、九四七、一六二
佛蘭西	三、二七六、〇五五	二、八三三、七一九	三、四三〇、四五四	三五六、二六四	四〇八、二九六	四〇五、八一四
獨逸	一、〇三一、五八三	六六七、六四七	三九一、九三〇	三、八二〇、三五三	二、七六一、九八八	三、一三三、四〇九
白耳義	一七一、五三八	二八二、五三六	九七、九六四	七二五、五〇六	五九一、七七七	五〇七、四〇〇
伊太利	一、五〇八、五五五	九三三、五九三	八七一、〇一八	三八、三二六	二一、四八〇	二九、五九六
瑞西	三六三、八九五	七二、九七三	三〇七	一二〇、七八四	一一一、四八三	一八七、五三七
澳地利匈牙利	三三三、五〇九	一八六、七四一	四四、〇三〇	一八三、六八五	一八八、八〇七	一〇四、七六三
和蘭	三〇、四三九	三三〇、八三六	九、三三〇	四四、九三三	四三、一九七	四一、三九五
瑞典	二五四	—	二三〇	四八五、五三九	三〇七、七三七	一三四、六七六
諾威	一、〇一八	五三九	四五	三三、六七一	五七、三八六	二五、一八三
露西亞	二七、七三三	六〇、三三一	一〇八、二六九	一九、五二一	一三、一五一	八、五三三
西班牙	一一、五四八	三一、七八七	一一、八二五	二九、三三五	二八、五九四	三三、六九二
丁抹	一一、七六六	一、二一〇	三、四四一	四、六八〇	一六、〇三三	三、六七七
土耳其	七、五三七	三、四四三	四四〇	四	一〇八	一八
葡萄牙	二五三	二六五	—	三一一	一、五三七	八三九
計	七、九八三、五四七	七、八七七、三九一	六、五〇四、二五九	一一、二九四、八八四	一〇、四八六、七五四	一〇、五五三、〇一三
亞米利加洲						
北米合衆國	一〇、九五九、八三〇	一〇、七〇五、五〇四	八、七〇五、四一一	七、〇一一、六五九	三、三三九、〇四三	五、三六三、〇〇四
英領亞米利加	一四六、二八八	二二七、八一一	二六五、〇九六	三三、三五三	一一八、七一〇	一一六、九四〇
墨西其	三三、四〇四	一、三〇八	一、〇四一	七	—	—
秘露	一六、五四三	一九、九七六	—	一〇五、六〇〇	一三〇、〇六八	二、四六九
智利	一六、三六一	一、八五一	一八〇	五三三、三四五	八八、八八九	—
計	一一、一六一、四二六	一〇、九四六、四五〇	八、九七一、七二九	七、六七三、九六四	三、五七六、七〇九	五、三八一、四三三
其他諸洲						
濠太剌利	五二一、七一二	三三八、三四三	一八八、五七五	八六九、一四三	八六四、五〇三	三六六、七七九

○金利変況大藏省ノ調査ニ係ル昨四十三年十一月中金利高低左ノ如シ（大藏省）

種別	期限	最高	最低	平均
定期預金	一箇年	一割	一割	一割
	半箇年	一割	一割	一割
	百箇日	一割	一割	一割
	九十日	一割	一割	一割
	六十日	一割	一割	一割
	三十日	一割	一割	一割
當座預金	定期	一割	一割	一割
	通知	一割	一割	一割
貯金		一割	一割	一割
手形割引歩合		一割	一割	一割

○金銀輸出入國別

國別	金貨	金地金	銀貨	銀地金
英國	輸出	輸出	輸出	輸出
獨逸國	輸出	輸出	輸出	輸出
佛蘭西國	輸出	輸出	輸出	輸出
和蘭國	輸出	輸出	輸出	輸出
北米合衆國	輸出	輸出	輸出	輸出
墨國	輸出	輸出	輸出	輸出
露國	輸出	輸出	輸出	輸出
支那	輸出	輸出	輸出	輸出
朝鮮	輸出	輸出	輸出	輸出
合計	輸出	輸出	輸出	輸出
總計	輸出	輸出	輸出	輸出
不足	輸出	輸出	輸出	輸出
過金	輸出	輸出	輸出	輸出

第8302号　本文

官報　第八三〇一號　明治四十四年十一月二十七日（第三種郵便物認可）

第8302号　本文

○通運

○電報通數及料金（内地、臺灣及其他ノ各局所ニ於テ）

月中取扱ヒタル電報通數及料金ノ如シ（當廳調）

月	内地	臺灣	樺太	韓國	清國 總館管轄	清國 領事館管轄	合計
四月							
同上半期							
同上年同月							
同上半期							
五月							
同上半期							
同上年同月							
同上半期							
六月							
同上半期							
同上年同月							
同上半期							
七月							
同上半期							
同上年同月							
同上半期							

○衛生

○關東州及南滿洲鐵道沿線附近ペスト狀況　本月二十四日ノ新患者數左ノ如シ（内國）

第 8302 号　本文

第8302号 本文

○傳染病患者及死亡者數　去月二十六日ヨリ三十一日ニ至ル赤痢、腸窒扶私、痘瘡患者及死亡者數左ノ如シ△印ハ報告未着（內務省）

場所	附屬地內外ノ區別	患者
奉天	內	三一
	外	|
遼陽	〃	四
	〃	|
長春	〃	四六
	〃	|
合計	〃	八一
	〃	|

道府縣		赤痢 患者	赤痢 死者	赤痢 本年初發以來ノ累計 患者	赤痢 本年初發以來ノ累計 死者	腸窒扶私 患者	腸窒扶私 死者	腸窒扶私 本年初發以來ノ累計 患者	腸窒扶私 本年初發以來ノ累計 死者	痘瘡 患者	痘瘡 死者	痘瘡 本年初發以來ノ累計 患者	痘瘡 本年初發以來ノ累計 死者
北海道	區	|	|	|	|	二	一	一〇	一	|	|	|	|
	郡	|	|	|	|	五	|	二	|	|	|	|	|
東京	市	一	|	六	二	二九	五	一四四	二〇	|	|	|	|
	郡	|	|	|	|	一〇	一	三六	一一	|	|	|	|
京都	〃	|	|	二	|	一二	三	二八	五	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	一	一	七	三	|	|	|	|
大阪	〃	|	|	|	|	一〇	三	四七	一二	|	|	|	|
	〃	一	|	一	|	二	一	九	三	|	|	|	|
神奈川	〃	|	|	|	|	八	一	一九	四	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	三	|	六	一	|	|	|	|
兵庫	〃	|	|	一	|	一	|	五	|	|	|	|	|
	〃	|	|	二	|	一	|	八	|	|	|	|	|
長崎	〃	|	|	一	|	|	|	五	一	|	|	|	|
	〃	|	|	一二	一	一	二	一二	三	|	|	二	一
新潟	〃	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	四	二	二八	九	|	|	|	|
埼玉	郡	|	|	一	一	|	|	一〇	六	|	|	|	|
群馬	市	|	|	|	|	|	|	五	|	|	|	|	|
	郡	|	|	|	|	|	|	九	一	|	|	|	|
千葉	郡	|	|	一	一	一	一	一〇	六	|	|	|	|
茨城	市	|	|	|	|	|	|	二	|	|	|	|	|
	郡	|	|	|	|	一	四	四	五	|	|	|	|
栃木	〃	|	|	|	|	|	|	二	|	|	|	|	|
	〃	|	|	一	|	四	一	四三	一〇	|	|	|	|
奈良	〃	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|
三重	〃	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	|	|	五	|	|	|	|	|
愛知	〃	|	|	二	|	八	二	一八	二	|	|	|	|
	〃	|	|	二	|	一	|	二四	七	|	|	|	|
靜岡	〃	|	|	|	|	|	|	一	|	|	|	|	|
	〃	|	|	|	一	四	|	二二	二	|	|	|	|
山梨	〃	|	|	|	|	二	|	五	|	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	四	|	八	三	|	|	|	|
滋賀	〃	|	|	|	|	一	一	二	一	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	二	|	七	|	|	|	|	|
岐阜	〃	|	|	一	|	一	|	二	一	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	|	|	一〇	三	|	|	|	|
長野	〃	|	|	|	|	一	|	四	一	|	|	|	|
	〃	|	|	一	一	一七	六	七四	一三	|	|	|	|
宮城	〃	△		一	|	△		七	一	|	|	|	|
	〃			|	|			四二	六	|	|	|	|
福島	〃	△		|	|	△		六	一	|	|	|	|
	〃			|	|			四一	九	|	|	|	|
岩手	〃	|	|	|	|	一	|	一	|	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	|	|	三	一	|	|	|	|
青森	〃	|	|	|	|	|	|	九	六	|	|	|	|
	〃	|	|	一	|	八	三	四五	一一	|	|	|	|
山形	〃	|	|	|	|	一	一	八	二	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	四二	九	九七	一八	|	|	|	|
秋田	〃	|	|	|	|	二	|	四	|	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	七	三	四一	九	|	|	|	|
福井	〃	△		|	|	△	|	|	|	|	|	|	|
	〃			|	|		|	|	|	|	|	|	|
石川	〃	|	|	|	|	一	|	七	二	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	|	|	五	二	|	|	|	|
富山	〃	|	|	|	|	一	|	二	|	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	|	|	|	二	|	|	|	|
鳥取	〃	|	|	|	|	三	|	八	一	|	|	|	|
	〃	|	|	二	|	二	|	二三	四	|	|	|	|
島根	〃	|	|	|	一	|	|	一	|	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	二	一	一二	二	|	|	|	|
岡山	〃	|	|	一	|	一	|	二	|	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	一	|	五	一	|	|	|	|
廣島	〃	|	|	|	|	二	|	五	二	|	|	|	|
	〃	|	|	一	|	一	|	七	|	|	|	|	|
山口	〃	|	|	|	|	|	|	二	一	|	|	|	|
	〃	|	|	二	|	一〇	二	二四	六	|	|	|	|
和歌山	〃	|	|	|	|	三	|	四	|	|	|	|	|
	〃	|	|	|	一	二	|	五	一	|	|	|	|
德島	〃	△		一	|	△		|	|	|	|	|	|
	〃			|	|			|	|	|	|	|	|
香川	〃	|	|	|	|	|	|	一	|	|	|	|	|
	〃	|	|	一	|	|	一	四	一	|	|	|	|
愛媛	〃	|	|	|	|	|	|	二	一	|	|	|	|
	〃	|	|	|	|	|	|	四	|	|	|	|	|
高知	〃	|	|	|	|	一	|	四	|	|	|	|	|
	〃	|	|	一	一	|	|	二	|	|	|	|	|
福岡	〃	|	|	|	|	五	|	八	一	|	|	|	|
	〃	|	|	二	|	七	二	三八	四	|	|	|	|
大分	郡	|	一	一	一	|	|	五	二	|	|	|	|
佐賀	市	|	|	|	|	一	|	一	|	|	|	|	|
	郡	|	|	|	一	一	|	五	一	|	|	|	|
熊本	〃	|	|	|	|	一	|	二	|	|	|	|	|
	〃	一	|	五	一	二	|	九	一	|	|	|	|
宮崎	郡	|	|	|	|	|		二	|	|	|	|	|
鹿兒島	市	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|	|
	郡	|	|	|	|	|	|	一	|	|	|	|	|
沖繩	區	|	|	一	|	|	|	|	|	|	|	|	|
	郡	|	|	|	|	|	|	一	|	|	|	|	|
合計		三	一	五三	一三	二四三	五七	一、一四八	二三三	|	|	二	一
前年比較		一四	一	四二	一四	二六四	五〇	一、三八二	二三五	三	|	七	|

○雜事

○移民會社出張所設置　移民取扱人東洋移民合資會社ヨリ橫濱市元濱町三丁目二十四番地ニ出張所ヲ設置セシ旨本月二十日附ヲ以テ屆出テタリ（外務省）

○帝國議會

○貴族院

○會議　一昨二十五日ノ議事（議事日程第十號）經過左ノ如シ

西村亮吉、堀基請暇ノ件

右請暇ハ之ヲ許可ス

朝鮮森林特別會計法案（政府提出衆議院送付）

右議案ハ之ヲ特別委員（議長指名）ニ付託ス

朝鮮ニ於ケル貨幣整理ノ爲生シタル債務ヲ貨幣整理資金特別會計ニ移屬セシムル件ニ關スル法律案（政府提出衆議院送付）

輸出菓子糖果原料砂糖戾稅法中改正法律案（政府提出衆議院送付）

明治四十年法律第三十號廢止法律案（政府提出衆議院送付）

朝鮮ニ於ケル貨幣整理ノ爲生シタル債務ヲ貨幣整理資金特別會計ニ移屬セシムル件ニ關スル法律案ハ委員長伯爵川村鐵太郎、輸出菓子糖果原料砂糖戾稅法中改正法律案ハ委員長伯爵寺島誠一郎、明治四十年法律第三十號廢止法律案ハ委員長子爵松平親信各〻其議案ノ委員會ニ於ケル審查ノ報告ヲ爲シ三案孰モ三讀會ノ順序ヲ省略シテ之ヲ可決ス

明治四十三年度歲入歲出總豫算追加案（第二號）

明治四十三年度各特別會計歲入歲出豫算追加案（特第二號）

右兩案ハ議事日程ヲ變更シテ之カ會議ヲ開キ兩案ヲ束ネテ委員長子爵曾我祐準委員會ニ於ケル審查ノ報告ヲ爲シ次テ兩案ヲ一括シテ議題トシ孰モ之ヲ可決ス

裁判所名稱變更ニ關スル法律案（衆議院提出）

右議案ハ之ヲ特別委員（議長指名）ニ付託ス

船舶法中改正法律案（衆議院提出）

船舶檢查法中改正法律案（衆議院提出）

右兩案ハ併テ之ヲ特別委員（議長指名）ニ付託スルコトヲ議決ス

群馬縣下郡界變更ニ關スル法律案（衆議院提出）

裁判所位置名稱及管轄區域變更ニ關スル法律案（衆議院提出）

未成年者飮酒取締ニ關スル法律案（衆議院提出）

群馬縣下郡界變更ニ關スル法律案ハ委員長侯爵細川護成、裁判所位置名稱及管轄區域變更ニ關スル法律案ハ委員長子爵本莊壽巨、未成年者飮酒取締ニ關スル法律案ハ委員長伯爵德川達孝各〻其議案ノ委員會ニ於ケル審查ノ報告ヲ爲シ三案孰モ之カ第二讀會ヲ開カサルコトヲ議決ス

○國務大臣出席　寺內陸軍大臣、平田內務大臣、大浦農商務大臣、小松原文部大臣、岡部司法大臣ハ一昨二十五日ノ會議ニ出席セリ

○議案奏上及通知　一昨二十五日可決シタル左ノ政府提出案ハ卽日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

朝鮮ニ於ケル貨幣整理ノ爲生シタル債務ヲ貨幣整理資金特別會計ニ移屬セシムル件ニ關スル法律案

輸出菓子糖果原料砂糖戾稅法中改正法律案

明治四十年法律第三十號廢止法律案

明治四十三年度歲入歲出總豫算追加案（第二號）

明治四十三年度各特別會計歲入歲出豫算追加案（特第二號）

又同日左ノ衆議院提出案ニ對シ第二讀會ヲ開カサルコトヲ議決シタル旨ヲ衆議院ニ通知セリ

群馬縣下郡界變更ニ關スル法律案

裁判所位置名稱及管轄區域變更ニ關スル法律案

未成年者飮酒取締ニ關スル法律案

○議案受領　一昨二十五日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

帝國鐵道會計法中改正法律案

鐵道敷設法中改正法律案

○議案提出　一昨二十五日衆議院ヨリ左ノ議案ヲ提出セリ

鐵道敷設法中改正法律案

鐵道敷設法中改正法律案

鐵道敷設法中改正法律案

鐵道敷設法中改正法律案

○報告書提出　一昨二十五日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

帝國大學特別會計法中改正法律案可決報告書

明治三十八年法律第十七號中改正法律案可決報告書

明治四十一年度歲入歲出總決算
明治四十一年度各特別會計歲入歲出決算 ｝議決報告書（決議案一件ヲ具ス）

○特別委員選定　一昨二十五日議長ニ於テ特別委員ヲ左ノ如ク選定セリ

朝鮮森林特別會計法案

公爵 二條基弘　子爵 前田利定　原保太郎
伯爵 川村鐵太郎　男爵 杉溪言長　鎌田榮吉
子爵 山口弘達　男爵 外松孫太郎　伊藤長次郎

裁判所名稱變更ニ關スル法律案

伯爵 松平賴壽　男爵 岡內重俊　男爵 諫早家崇
子爵 新莊直陳　男爵 四條隆平　安立綱之
子爵 森清　男爵 島津忠欽　松村脩平

船舶法中改正法律案、船舶檢查法中改正法律案

伯爵 廣澤金次郎　淺田德則　男爵 楠本正敏
子爵 青山幸宜　黑岡帶刀　廣海二三郎
男爵 赤松則良　男爵 中島久万吉　日高榮三郎

○委員長副委員長互選　一昨二十五日特別委員ニ於テ委員長副委員長ヲ互選セリ其ノ結果左ノ如シ

明治三十八年法律第十七號中改正法律案

委員長 伯爵 大原重朝　副委員長 黑岡帶刀

○書類配付　一昨二十五日左ノ書類ヲ配付（文書函ニ投入）セリ

帝國鐵道會計法中改正法律案

鐵道敷設法中改正法律案（政第二十三號）

鐵道敷設法中改正法律案（衆第九號）

鐵道敷設法中改正法律案（衆第十號）

鐵道敷設法中改正法律案（衆第十一號）

鐵道敷設法中改正法律案（衆第十二號）

帝國大學特別會計法中改正法律案特別委員長報告書

明治三十八年法律第十七號中改正法律案特別委員長報告書

請願委員會特別報告第四號

請願文書表（第五回報告）

又同日參考ノタメ左ノ書類ヲ配付（文書函ニ投入）セリ
明治四十三年度歳入歳出總豫算追加案（第四號）
明治四十三年度各特別會計歳入歳出豫算追加案（特第四號）

○委員會　今二十七日開會ノ委員會左ノ如シ
豫算委員第一分科會（大藏省所管）
豫算委員第二分科會（外務省所管）
豫算委員第三分科會（內務省所管）
豫算委員第四分科會（陸軍省所管）
豫算委員第五分科會（農商務省、遞信省所管）
朝鮮森林特別會計法案特別委員長同副委員長ノ互選（互選後引續キ會議）
裁判所名稱變更ニ關スル法律案特別委員長同副委員長ノ互選（互選後引續キ會議）
以上午前十時

○衆議院

○會議　一昨二十五日ノ議事經過左ノ如シ
外國貿易殊ニ對東洋貿易ノ擴張ニ關スル質問（武田貞之助提出）
右質問ハ其趣旨辯明ヲ延期ス
國定教科書編纂ニ關スル質問（澤來太郎提出）
右質問ハ其趣旨辯明ヲ爲ス
帝國鐵道會計法中改正法律案（政府提出）
右議案ハ第二讀會ヲ開クニ決シ引續キ第二讀會ヲ開キ第三讀會ヲ省略シテ修正議決ヲ爲ス
鐵道敷設法中改正法律案（政府提出）
右議案ハ第二讀會ヲ開クニ決シ引續キ第二讀會ヲ開キ第三讀會ヲ省略シテ之ヲ可決ス
營業税法中改正法律案（守屋此助提出）
鐵道國有法中改正法律案（守屋此助提出）
右兩案ハ一括シテ院議ニ付シ院議輕便鐵道補助法案外一件（舊帝國鐵道會計法中改正法律案外二件）ノ委員ニ付託スルニ決ス
行政裁判法中改正法律案（宮古啓三郎外一名提出）
右議案ハ一時其會議ヲ延期スルニ決ス
鐵道敷設法中改正法律案（大岡育造外一名提出）
右議案ハ第二讀會ヲ開クニ決シ引續キ第二讀會ヲ開キ第三讀會ヲ省略シテ之ヲ可決ス
鐵道敷設法中改正法律案（翠川鐵三外三名提出）
鐵道敷設法中改正法律案（渡邊修外三名提出）
右兩案ハ一括シテ院議ニ付シ院議第二讀會ヲ開クニ決シ引續キ第二讀會ヲ開キ第三讀會ヲ省略シテ其第一案ハ修正議決ヲ爲シ第二案ハ之ヲ可決ス
鐵道敷設法中改正法律案（望月右內外三名提出）
右議案ハ第二讀會ヲ開クニ決シ引續キ第二讀會ヲ開キ第三讀會ヲ省略シテ修正議決ヲ爲ス

衆議院議員選擧法中改正法律案（東武外一名提出）
國有土地森林原野下戻申請期間ニ關スル法律案（齋藤二郎提出）
右兩案ハ孰モ一時其會議ヲ延期スルニ決ス
冷藏事業保護ニ關スル建議案（三浦覺一提出）
右議案ハ委員（議長指名）ニ付託スルニ決ス
北海道輕便鐵道敷設ニ關スル建議案（高橋直治外三名提出）
右議案ハ北海道拓殖經營案基礎確立及北海道拓殖鐵道急設ニ關スル建議案外一件ノ委員ニ付託スルニ決ス
平小名濱間鐵道建設ニ關スル建議案（平島松尾外三名提出）
右議案ハ委員（議長指名）ニ付託スルニ決ス
高等染織專門學校設置ニ關スル建議案（武藤金吉提出）
全國荷造改良共進會開催ニ關スル建議案（遠藤吉平提出）
右兩案ハ孰モ一時其會議ヲ延期スルニ決ス
鐵道建設ニ關スル建議案（中倉万次郎外六名提出）
右議案ハ之ヲ可決ス
金名鐵道建設ニ關スル建議案（笠川繼孝外二名提出）
鐵道速成ニ關スル建議案（名村忠治外四名提出）
右兩案ハ一括シテ院議ニ付シ院議其第一案ハ修正議決ヲ爲シ第二案ハ之ヲ可決ス
高層氣象觀測所設置ニ關スル建議案（根本正外一名提出）
右議案ハ一時其會議ヲ延期スルニ決ス
（特別報告第五十號）湖西鐵道急設ノ請願
（特別報告第五十八號）陰陽兩道連絡鐵道敷設速成ノ請願
（特別報告第六十一號）七尾鐵道延長ノ請願
（特別報告第六十二號）山陰縱貫鐵道速成ノ請願
右各請願ハ孰モ採擇スヘキモノト決ス
（特別報告第六十四號）船川線、羽越沿岸線及陸羽橫斷線鐵道速成ノ請願
（右請願ハ同種建議案ノ審査中ナルニ依リ日程ヨリ之ヲ省ク）
（特別報告第五十三號）渡良瀨川改修工事速成ノ請願
（特別報告第六十號）荒川改修速成ノ請願
（特別報告第五十四號）大津宮創設ノ請願
（特別報告第五十五號）登記所新設ノ請願
（特別報告第五十六號）登記所設置ノ請願
（特別報告第五十七號）登記所新設ノ請願
（特別報告第五十九號）部落有財產法制定ノ請願
（特別報告第六十三號）郵便局新設ノ請願
右各請願ハ孰モ採擇スヘキモノト決ス

○議案送付　一昨二十五日左ノ政府提出案ヲ貴族院ニ送付セリ
帝國鐵道會計法中改正法律案
鐵道敷設法中改正法律案

又同日左ノ本院提出案ヲ貴族院ニ送付セリ
鐵道敷設法中改正法律案
鐵道敷設法中改正法律案
鐵道敷設法中改正法律案
鐵道敷設法中改正法律案

○議案提出　一昨二十五日政府ヨリ左ノ議案ヲ提出セリ
（第四號）明治四十三年度歳入歳出總豫算追加案
（特第四號）明治四十三年度各特別會計歳入歳出豫算追加案
又本月二十四日議員ヨリ左ノ議案ヲ提出セリ
森林法中改正法律案（請願委員長）
又一昨二十五日議員ヨリ左ノ議案ヲ提出セリ
大湊開港ニ關スル建議案（齋藤二郎）
輕便鐵道法中改正法律案（吉植庄一郎外二名）
北海道鐵道敷設法中改正法律案（小橋榮太郎）
鐵道敷設法中改正法律案（吉田虎之助外二名）
鐵道速成ニ關スル建議案（田中定吉外一名）
普通選擧ニ關スル法律案（日向輝武外二十一名）

○議案通牒受領　一昨二十五日貴族院ニ於テ左ノ議案ヲ可決シタル旨同院ヨリ通牒ヲ受領セリ
朝鮮ニ於ケル貨幣整理ノ爲生シタル債務ヲ貨幣整理資金特別會計ニ移屬セシムル件ニ關スル法律案（政府提出）
輸出菓子糖果原料砂糖戻税法中改正法律案（政府提出）
明治四十年法律第三十號廢止法律案（政府提出）
（第二號）明治四十三年度歳入歳出總豫算追加案
（特第二號）明治四十三年度各特別會計歳入歳出豫算追加案
又同日同院ニ於テ左ノ議案ニ對シ第二讀會ヲ開カサルコトヲ議決シタル旨同院ヨリ通牒ヲ受領セリ
群馬縣下郡界變更ニ關スル法律案（本院提出）
裁判所位置名稱及管轄區域變更ニ關スル法律案（本院提出）
未成年者飲酒取締ニ關スル法律案（本院提出）

○建議書送付　一昨二十五日左ノ建議書ヲ政府ニ送付セリ
鐵道建設ニ關スル建議書
鐵道速成ニ關スル建議書
金名鐵道建設ニ關スル建議書

○請願書送付　一昨二十五日本院ノ意見ヲ附シ左ノ請願書ヲ政府ニ送付セリ
湖西鐵道急設ノ請願　一通
陰陽兩道連絡鐵道敷設速成ノ請願　一
七尾鐵道延長ノ請願　一
山陰縱貫鐵道速成ノ請願　一
渡良瀨川改修工事速成ノ請願　一
荒川改修速成ノ請願　一
大津宮創設ノ請願　一
登記所新設ノ請願　二
登記所設置ノ請願　一
部落有財產法制定ノ請願　一
郵便局新設ノ請願　一

○答辯　一昨二十五日岡田文部次官ハ本院ニ於テ左ノ質問主意書ニ對シ答辯セリ
國定教科書編纂ニ關スル件（澤來太郎提出）

○委員選定　一昨二十五日議長ニ於テ委員ヲ左ノ如ク選定セリ
冷藏事業保護ニ關スル建議案
三浦　覺一　原岡　永江　安藤　新太郎
江原　節　吉田　虎之助　藏原　惟郭
關田　嘉七郎　村田　虎次郎　堀谷　左治郎
平小名濱間鐵道建設ニ關スル建議案
長　晴登　柏原　左源太　鷲田　土三郎
戸狩　權之助　川村　鎭　平島　松尾
加藤　正英　佐藤　貞雄　堀江　覺治

○委員會　今二十七日開會ノ委員會左ノ如シ
決算委員第二分科會（大藏省及司法省所管）
鐵道敷設法中改正法律案（村上先外一名提出）外四件委員會
軍人恩給法中改正法律案外二件委員會
鑛業法中改正法律案委員會
地租條例中改正法律案委員會
不動產登記法中改正法律案委員會
冷藏事業保護ニ關スル建議案委員會（委員長及理事互選）
平小名濱間鐵道建設ニ關スル建議案委員會（委員長及理事互選）
請願委員第一分科會（內閣、外務省、大藏省所管及朝鮮總督府）
以上午前十時

○地方行政

○地方團體竝功勞者獎勵（本月二十四日ノ續）

福岡縣築上郡黑土村

福岡縣築上郡ノ東部ニ位シ戸數五百餘、人口二千餘ヲ有スルノ一村是ヲ黑土村ナリトス南北一里、東西二十町地域甚タ廣濶ナラスト雖モ水田多クシテ地味頗ル肥沃氣候亦適順ニシテ穀物能ク稔ル是ヲ以テ村民主トシテ農ニ從ヒ勤勉力行シテ能ク其業ニ勵ミ協同一致シテ共ニ力ヲ公事ニ致ス是レ實ニ一村ノ特長トスヘキ所タリ故高橋庄藏ハ村治ノ職ニ歴任シテ最モ力ヲ農業ニ致シタルノ人ナリ嘗ニ旱害ヲ蒙ロテ明治二十年一タヒ溜池ノ新築ヲ計畫スルヤ先ツ自ヲ數千圓ノ私財ヲ抛チテ三大池塘ヲ築造シ關係五箇村ノ水田五百町歩ヲシテ爲ニ旱害ヲ免レシムルヲ得タリ茂松直樹モ亦一村教化ノ資金ニ供センコトヲ期シテ千圓ヲ寄附シタルノ人ナリ其他村內ノ富戸孰モ率先シテ公共ノ事ニ盡力セサルナシ是レ固ヨリ他ニ多ク其例ヲ見サル所タリ村民ノ公事ニ勵ムコト此ノ如キモノアリ是ヲ以テ小學校建築ノ事アルヤ一村競テ孰モ相當ノ寄附ヲ申出テ其額却テ建築費ノ約倍額ニ達セリト云フ而シテ民俗ハ一般ニ淳朴ヲ失ハス身ヲ持スルコト儉素ニシテ業ニ勵ムコト殆ト天性ニ出テタルモノヽ如シ是ヲ以テ富戸ノ者ト雖モ亦必ス七島表以遊ノ製作ニ從事セサルモノナク其年產額實ニ二万圓內外ヲ示セリ

村吏員亦孰モ其適任者ヲ得殊ニ村長矢幡小太郎ノ如キハ明治十七年ヲ以テ戸長ト爲リシ以來久シク村事ニ從ヒテ練達スル所アリ町村制ノ施行ト共ニ村長ニ擧ケラレ爾來勤續シテ以テ今日ニ及ヒタルノ人ナリ資性謹厚ニシテ事毎ニ堅實ヲ旨トシ決シテ苟モスルコトナシ隨テ毫モ世ノ耳目ヲ聳動スルカ如キコトナクシテ實功ヲ收ムルコト却テ更ニ著シキモノアリ村民ノ村長ヲ觀ルコト恰モ師父ノ如ク村長ノ村民ニ對スルニモ亦常ニ親切懇篤ヲ旨トセリ然レハ村會ノ如キモ曾テ吏員トノ反目ヲ來セシコトナク毎會亦故ナクシテ缺席遲刻スル者ナシ其議案ニ對シテハ孰モ愼重ノ審議ヲ累ネ皆能ク協贊ノ任ヲ盡シテ即日ニ之ヲ議了セサルナク未タ曾テ議事ノ二日以上ニ亙リシヲ見ス而シテ常ニ滿場一致ヲ以テ其議事ヲ可決スルヲ例トス

收入役モ亦勤續スルコト既ニ十五年處務精確ニシテ毫モ遲滯ヲ見ス助役、書記ノ如キモ皆其人ヲ得之ヲ率ウルニ村長ノ誠實ヲ以テス吏員ノ和衷協同精勵互ニ相和シテ恪勤能ク其事ニ竭スハ固ヨリ其所ナリ

簿册ノ編綴ニ就キテモ一定ノ名稱ヲ付シテ井然序ヲ爲サシメ前年ノ分ハ翌年ノ初ヲ以テ必ス之ヲ文書類ニ整頓シ然ル後倉中ニ納ムルヲ例トス是ヲ以テ一目瞭然更ニ散逸ノ患アルコトナシ年々ノ統

第8302号 本文

第8302号 本文

計書類ハ殊ニ意ヲ用ヒテ之カ整理ヲ爲シ最モ確實ニ之ヲ保管セリ其他別ニ統計簿帳ナルモノヲ設ケ町村制實施以來ノ分ニ就キテハ之カ累年ノ比較ヲ爲シ以テ其狀態ヲ明ニシ期ヲ限リテ進達スヘキモノニ就キテハ必ス期限表ヲ調製シ置キテ之カ處理ヲ爲スコト、ス是故ニ曾テ期限ヲ失スルカ如キコトナシ村ニ租税ノ滯納ナキハ亦一ノ美風タリ蓋シ町村制實施前ニ在リテハ往々ニシテ納期ヲ愆ル者アルヲ免レサリキ然レトモ現任村長ハ當時戶長ノ職ニ在リテ夙ニ納税ノ頗ル至重ナルコトヲ周知セシメ且ツ之カ處分ノ厲行ヲ期シタリシカハ成績亦頗ル佳良ナルヲ得タリ乃チ更ニ進ミテ或ハ納税規約ヲ設定セシメ或ハ吏員ヲ出張セシメテ諄々之ヲ懇諭セシムル等苦心亦頗ル到レリ其能ク數年前ヨリ遂ニ一人ノ滯納者ナキニ至ラシメタルモノ實ニ當局者ノ勸諭ニ由ラスンハアラス

村ノ學校舊ト三校アリ之カ統一ノ必要ヲ認メ明治十九年ヲ以テ一タヒ之カ合併ヲ行ヒ更ニ同二十四年ヲ以テ之ヲ村ノ中央ニ移轉セシメ乃チ校舍ノ新築ヲ爲セリ爾來幾タヒカ增築改築ヲ爲シ今ヤ殆ト完備シテ亦狹隘不足ヲ告クルコトナシ兒童就學ノ狀況モ亦甚タ良好ニシテ盲者一人ヲ除ク外ハ一村總テ就學セサル者ナク出席歩合ノ如キモ百人中ニ於ケル九十九人八分餘ノ好成績ヲ示セリ殊ニ教育上ノ功績少カラストシテ同四十年ニハ村長ノ文部大臣ヨリ選奬セラレタルアリ尋テ同四十二年ニハ縣下教育ノ模範トシテ縣ヨリ旌表旗ヲ授與セラレタルアリ學校ノ職員モ亦皆其職務ニ精勵セサルナク殊ニ校長後藤寡ノ如キハ同二十五年以來勤續シテ久シク其職ニ當リ常ニ村長ト相協力シテ一村ノ敎化ニ資スル所多シ青年會創設ノ如キハ全ク寡ノ力ニ由レリ是ヲ以テ推サレテ其會長ト爲リ爾來ハ身ヲ以テ青年ノ指導ニ任シ力ヲ之カ敎習ニ致スコト亦固ヨリ渝ラストセス隨テ創立日尙ホ淺シト雖モ夙ニ他ノ範タリトシテ稱セラル是レ皆寡カ提撕誘掖ノ宜シキヲ得タルニ是レ由ラスンハアラス

村ノ里道ハ從來幅員甚タ狹隘ニシテ屈曲殊ニ多ク車馬ノ通行シ得ルモノ僅々二三線アルニ過キス是ヲ以テ久シク經濟ノ緩急ヲ圖リ漸次ニ之カ改修開設ヲ爲スノ計畫ヲ立テ著々トシテ之カ實行ヲ爲セリ此ノ如クニシテ各大字ニ通スルノ道路竝ニ耕作道ニ至ルマテモ總テ之カ改修ヲ爲シ今ヤ貨車ノ四通八達スルヲ見ルニ至レリ溜池ノ築造、用水路ノ開鑿モ亦一村ノ重視スル所タリ是故ニ既ニ七千餘圓ヲ投シテ概ネ之カ工ヲ竣ヘシメタリ工ヲ起スヤ地主ハ則チ潰地トシテ寄附スル所アリ住民モ亦皆夫役ヲ以テ之ヲ助ケタリ隨テ村費ヨリ支出セシ所ハ僅ニ其半額ニ止マレリ意ヲ勸業ノ事ニ用フルモノ亦頗ル周到ナルモノアリ溜池ノ修築堰堤ノ改修ト相待チテ農事ノ進步殊ニ著シキモノアリ綠肥ノ栽培、田畑ノ深耕ハ均シク一般ニ普及シ施肥ノ改良モ既ニ其一生面ヲ開ケリ特ニ肥料ノ配合表ヲ製シテ農家一般ニ之ヲ配付シ配合施肥ヲシテ最モ有效ナラシメント勉ム其他鹽水撰種ノ厲行、肥料講習會ノ開設、堆肥小屋ノ改良、模範田ノ設置、各種品評會ノ開設等頗意甚タ到レリ是ヲ以テ村農會ノ如キハ夙ニ明治三十九年ヲ以テ大日本農會ヨリ表彰ヲ受ケタリ村ニ鄉社一宇、村社七宇、無格社一宇アリ祭祀區々ニシテ村治ノ統一ニ不便ヲ感セシムルモノアリ故ニ著々トシテ之カ合併ノ步武ヲ進メントシテ同四十三年ヲ以テ遂ニ之ヲ斷行シテ一村一社ト爲スニ至レリ是ニ於テカ神社ハ恰モ一村ノ中心タルカ如キヲ致シ獨リ村民ヲシテ敬神ノ念ヲ厚クセシメタルノミナラス入營除隊ノ際等ニハ必ス神社ニ詣テ莊重ナル奉告ヲ爲サシメ且ツ元旦ニモ亦小學生徒竝ニ公職ヲ帶フル者ヲシテ一同ニ參拜ヲ爲サシメ又神前ニ年中ノ行事ヲ議スル等圍村ノ美風自ラ其源泉ヲ此ニ得ツヽアルノ觀アリ

沖繩縣中頭郡宜野灣村

那覇港ヲ隔ツルコト三里其地中頭郡ニ屬シテ十四字ヨリ成ル一大村アリ戶數二千三百七十餘、人口一万千二百八十餘ヲ算ス民戶ノ富貧一般ニ相伯仲シテ公共ノタメニ盡スノ風アリ然レトモ往時ニ遡リテ之ヲ見ルニ村民各字ニ分立シテ相和セス當路ノ有司ヲ非難シテ中傷到ラサルナク村治ヲ擧クルスラ殆ト望ミ得サルノ觀アリキ村吏員等ハ乃チ先ツ其心ヲ一ニシテ深ク意ヲ村務ノ處理ニ注キ村民諸願屆ノ如キハ吏員自ラ代書ノ勞ヲ取リテ之ヲ辨シ專ラ部民ノ便宜ヲ圖レリ是ヲ以テ吏民ノ間漸ク相近邇シ久シキニ及ヒテ親和愈々密ニ部民ノ吏員ヲ信賴スルコト益々厚キヲ加ヘ茲ニ始テ各般ノ治務ヲ擧ケ得ルニ至レリ

村吏員ハ在職ノ年數孰モ長クシテ最モ村事ニ精通シ平素早出晚退ヲ例トシテ恪勤能ク其職務ニ鞅掌ス是ヲ以テ收受ノ文書ハ專ラ即日ニ處理スルヲ常トシ手續ノ繁冗ヲ去リテ處務ノ敏捷ヲ主トシ簿書爲ニ井然トシテ自ラ序アリ是故ニ各種統計ノ調査等ニ就キテモ勉テ觀察ノ正確ナルヲ期セシメ常ニ期限前二三日ヲ以テ之カ報告ヲ爲スヲ例トセリ會計事務モ亦能ク齊整セリ納税ニ就キテハ擧村均シク其意ヲ用フル所アリ近クハ全ク滯納ノ跡ヲ絕ツニ至レリ村ノ納税組合ヲ立テ、之カ規約ヲ設定シタルハ夙ニ明治三十七年ノ事ニ係ル然レトモ同四十年度以前ニ在リテハ縣下ノ町村一般ニ村税滯納ノ事尙ホ頗ル多キモノアリ村モ亦之ヲ免ル、ニ由ナカリシナリ村長以下乃チ最モ意ヲ此點ニ致シテ誘導頗ル勉メシカハ同四十一年沖繩縣及島嶼町村制ノ施行セラル、以前ヲ以テ既ニ滯納税金ノ整理ヲ了スルコトヲ得タリ是ニ於テカ爾來一人ノ滯納者ナカラシメンコトヲ期シ組合規約ヲ厲行シテ其成績ヲ保持セント勉メタリシモ而モ每納期ニハ納入額尙ホ九分九厘ヲ示スニ止マレリ是ニ於テカ百尺ノ竿頭更ニ一步ヲ進メシメント期シ同四十二年ヲ以テ各字ヲ一團トシ之カ納税成績ノ如何ニ依リテ賞金ヲ付與スルコト、セリ此ノ如クニシテ獎勵最モ力メシカハ此年ヲ以テ村税モ亦遂ニ納期内ノ皆納ヲ見得ルニ至レリ村ノ基本財產トシテハ有價證券額面金三千七百六十圓、現金一万五千九百八十圓餘、其他土地價格金一万二千圓ヲ有シ管理規則ヲ定メテ適當ノ管理ヲ爲セリ部落有財產ノ統一ニ就キテハ夙ニ團體共同ノ精神ヲシテ更ニ一層ノ鞏固ヲ加ヘシメントノ主旨ニ依リ有志者孰モ相協力シテ部民ニ說示スル所アリ遂ニ擧村一致ノ希望ヲ以テ同四十二年二月ニ至リ十四部落ノ所有地十五町餘步ヲ移シ總テ之ヲ村ノ基本財產ニ編入シタリ教育ノ成績モ亦甚タ優良ニシテ就學ノ免除者ハ已ムヲ得サル事情ノ者僅々五人ヲ算スルニ過キス出席ノ歩合モ亦極テ良好ナリ青年會ノ設アリテ會員五百八人ヲ有シ夜學ヲ起シテ夙ニ風紀ノ改善、補習教育ノ普及ヲ圖レリ村吏員、教員ハ皆力ヲ倦マス有志者モ亦常ニ他府縣ノ視察ヲ實行シテ村事ノ改善ニ資セリ[illegible]風教ノ振作、產業ノ施設孰モ見ルヘキモノアリ

村ニ勸業奬勵規約ナルモノアリ明治三十五年ノ協定ニ係ル共勵ノ方法トシテハ違約金ヲ徵シテ嚴ニ制裁ヲ加ヘ之ニ依リテ模範者、功勞者ヲ選奬スルコト、セリ其他更ニ農家百般ノ注意事項ヲ定メテ年中ノ行事ヲ明ニシ晨起宵寢ノ時刻ヲ報スルカタメニハ大鼓ヲ合圖ト爲セリ同三十六年十二月ニハ進テ勤儉貯蓄規約ナルモノヲ定メ實行ノ各事項ヲ厲行シテ規約貯金ノ額モ今ヤ既ニ金六百二十餘圓ヲ算スルニ至レリ砂糖ハ村ノ主要物產タリ隨テ之カ改良ニ就キテ一村ノ腐心スル所夙ニ少カラサルモノアリ之カ手入竝ニ施肥ノ方法等ニ就キテハ勸業委員ハ勿論一村ノ有志者モ亦相勠力シテ之カ研鑽ヲ怠ラス此ノ如クニシテ效果ノ著シキモノハ則チ之カ普及ヲ圖レリ每年村ニ原野賞（農事ノ獎勵）甘蔗手入勝負ノ事アリ其他甘蔗耕作ノ審査、鼠驅除ノ勝負、砂糖收穫ノ勝負及重要物產品評會等ノ開設セラル、アリテ專ラ產額ノ增加ヲ圖リ且ツ之カ品質ノ改良ニ勉メリ是ヲ以テ糖業頗ル盛況ヲ示シ同三十八年ノ作付段別三百二十八町餘步、產額四万八千八百餘圓ナリシモノ同四十二年ニ及テハ作付段別三百二十八町步、產額十五万三千五百餘圓ヲ算スルノ好況ヲ呈セリ牛豚モ亦村ノ重要物產タリ是ヲ以テ每年之カ品評會ヲ開キ以テ家畜改良ノ獎勵ヲ爲セリ

交通ニ就キテモ亦夙ニ其意ヲ致サヽルナク曩ニ旱害ニ際シテ罹災民ノ餬口ニ窮スルモノアルヤ之カ救濟ノタメ新ニ工ヲ起シテ農道ヲ開修シ村費ヲ以テ之ヲ支辨スルノ外更ニ部落有財產ヲ以テ其費ヲ辨シ若クハ部落青年ノ勞役ヲ以テ其工ヲ進メシメ以テ其工事ヲ完成セリ隨テ村民ノ道路ヲ視ルコト亦尋常一樣ノ比ニアラス是ヲ以テ村內ノ縣道里道共ニ掃除ノ遍カラサルナク每日箕帚ノ痕ヲ印シテ一タヒ其地ヲ經過スルモノハ之カタメニ清新ノ感ヲ起サヽルナシ此ノ如キハ蓋シ地方罕ニ觀ルノ事タリ種痘モ能ク普及シテ清潔法モ亦能ク厲行セラレ所在ノ開業醫極メテ乏シキカ故ニ村費ヲ以テ醫師ヲ適當ニ配置セシメ且ツ一定ノ期間必ス村內ニ開業セシムルヲ條件トシテ醫師ノ養成ニ勉ムル等各般ノ施設見ルヘキモノ固ヨリ尠シトセス

（未完）

○在外公館及商務官報告

○大沽解氷期　大沽ノ解氷期ニ付キ天津駐在總領事小幡酉吉ヨリ本月二十三日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ（外務省）

昨年此頃ノ大沽ニ於ケル氷ノ厚サハ八吋內外ニシテ二月二十五日ヲ以テ解氷セルモ本年ハ氣候概シテ遲レ勝ニシテ氷ノ厚サ今尙ホ十三吋餘アル故解氷期ハ例年ニ比シ多少遲レ三月ニ入ルヘキ見込

○滬寧鐵路營業狀況　滬寧鐵路營業狀況ニ付キ上海在勤商務官南新吾ヨリ左ノ如ク報告アリ（外務省）

本鐵道ハ千九百八年英國資本ニ依リ開通ヲ見ルニ至リ爾來其成績常ニ收支ヲ償フニ足ラス不足額ハ常ニ國庫ヨリノ補助ニ俟チツヽアリ本年一月發表セラレタル昨千九百十年度ノ成績ヲ見ルニ左ノ如シ

總收入	一、七九六、〇〇〇兩	他ニ外債利息	一、六六二、〇〇〇
總支出	一、二一四、〇〇〇	不足總額	一、〇八〇、〇〇〇

惟フニ本鐵道ハ開設後僅ニ數年ヲ過キサルヲ以テ其收益十分ナラサルハ首肯シ得サルニアラサルモ支那全土中物資ノ集散最モ頻繁ニ內地製產品モ他ニ稀ナル江南、江蘇ノ地ニ在リテ其收支ノ缺損百万餘兩ニ及ヘルハ甚タ不結果ト謂ハサルヘカラス今其原因ノ主ナルモノヲ見ルニ

（一）釐金ノ重抽　本鐵道ニ依リ運送セラルヽ貨物ハ子口半税ニ依ルモノヽ他ハ各釐金局所在ノ停車場間一區ニ付キ千分ノ十五ノ比例ヲ以テ釐金税ヲ徵收シ出荷驛ニ在リテ賦課ス即チ左ノ如シ（評價標準ハ文ヲ以テシ文ト弗或ハ兩トノ換算率ヲ定ム）但シ此税率ハ課税主義ニシテ特別ニ各貨ニ付キ税率ヲ定ム

上海　每千文ニ付キ　捐錢	一五文	蘇州マテ〃	六〇	龍潭マテ〃	一二〇
南翔マテ〃	三〇	無錫マテ〃	七五	南京マテ〃	一三五
崑山マテ〃	四五	常州マテ〃	九〇	一弗換算	一、一八八
		鎭江マテ〃	一〇五		

右ニ示スカ如ク一區域間ノ課税ノミヲ以テ見レハ左マテ大ナルニアラサルモ南京ヘ送ラル、モノ又ハ南京ヨリ上海ヘ來ルモノハ其各出荷驛ニ於テ千文ニ付キ百三十五文即チ一割三分五厘ノ通過税ヲ抽セラレ其税額ハ總テ商品ノ價格中ニ計上セラレサルヲ得ス然ルニ今之ヲ水路ニ就キテ見ルニ貨物ハ總テ汽船又ハ小蒸氣船ニ依ルヲ以テ其通過税ハ總テ內地輸出貨物收税原則ニ依リ從價二分五厘ヲ以テ足リ其間約一割一分即チ百分ノ一一ノ差ヲ有スルヲ見ル

（二）貨物運賃率ノ異同　江南一帶ハ古來南船ヲ以テ稱セラレ水運ノ便四方ニ冠タリ殊ニ江蘇ノ一帶ハ長江ノ便ハ元ヨリ其他ノ運河縱横ニ連絡シ舟楫到ラサル所ナク近ク清國水運業ノ發達ト共ニ數多小汽船會社ノ小蒸氣ハ低廉ナル運賃率ヲ以テ小都市間ヲ連結シ上海、鎭江、南京ノ如キ沿江ノ諸港ハ日清汽船、太古、恰和、美最時、瑞記、立興、招商局等ノ江輪船ノ貨客ヲ搭載スルアリテ時間ノ寸分ヲ競フニ至ラサル支那人ハ多ク是等低廉ナル運送機關ヲ利用シ大貨物ノ如キハ總テ之ニ吸收セラレ且ツ南京以上ノ上流地方ニ到ルモノハ中途積替ノ不便アレハ初ヨリ汽船ニ依リ輸送ス本鐵道カ此ノ如キ水運至便ナル地ニ在リテ而モ水運ニ併行シテ之カ敷設ヲ計リタルハ其不成績ノ一大因タルヘク水線カ能ク汽船其他ト競爭シ得釐金税ヲ償ヒテ餘リアルカ或ハ釐金ノ同時ニ低落セシメラルヽニアラサル限其利益ヲ擧クルコト難カランカ

（三）乘客賃金ノ高貴　乘客運賃モ同樣ナル比例ヲ以テ等差アリ且ツ稍々大ナル行李ヲ有スル旅客其他行商ノ類ハ水運カ運賃ノ低率ナルト船上ノ占領區域ノ餘裕アルトヲ選ヒテ多ク之ニ赴クヲ見ル今乘客賃金ヲ比較セン

	汽船 一等	汽船 二等	汽船 三等	汽船 四等	汽車 一等	汽車 二等	汽車 三等	汽車 四等
上海蘇州間	元 一・四〇	元 一・〇〇	元 〇・五〇	元 〇・三〇	元 二・六〇	元 一・三〇	元 〇・七〇	元 〇・三五
上海鎭江間	一・六〇	一・二〇	一・〇〇	〇・六〇	六・〇〇	三・〇〇	一・五〇	一・〇〇
上海南京間	二・〇〇	一・五〇	一・二〇	〇・八〇	八・〇〇	四・〇〇	二・〇〇	一・五〇

思フニ本鐵道ニシテ若シ外債ノ利息ナクンハ收支ノ結果能ク五十八万二千兩ノ收益ヲ得ンモ之ヲ資本額二千百七十四万兩（英債款二百九十万磅ヲ協定換算率一磅ニ付キ七兩半替ヲ以テ換算シテ）ニ分配セシカ一分三厘（1.3%）弱ノ純利ト爲ルヘキモ保存費、積立金、豫備品費、修繕費等ノ諸費目ニ對スル控除ノ割合不明ニシテ損益孰ナルヤ疑ハシ而シテ借款二百九十万磅ニ對スル年利子五分及利息支拂銀行手數料二分五厘、計五分二厘二毛五絲ハ鐵路ノ收支相償ハサルニ際シテハ清國政府ヨリ補塡スルノ契約ナルヲ以テ上記金額ハ又郵傳部ヨリ支拂ハサルヲ得サルモノトス今參考ノタメニ二三ノ成績ヲ附記セン

千九百八年	收入總額 一、五九八、〇〇〇弗	支出總額 二、五四四、〇〇〇弗	缺損總額 九四六、〇〇〇弗（一日平均[illegible]弗六十仙ノ缺損）

而シテ同鐵道ハ本年一月ニ至リ十五日ヨリ二十一日ニ至ル一週間ニ於テ一週間收入額トシテ未タ曾テ例ヲ見サル多額ヲ上ケタリ即チ左ノ如シ

乘客人數	十万六千六百五十六人	收入	四万九千弗

○倫敦羽二重市況　倫敦ニ於ケル羽二重市況ニ付キ同地在勤商務官田原豐ヨリ去月二十八日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

本月（二月）中當市場ニ於テ羽二重ノ取引可ナリニ行ハレタリシモ豫期ノ如クナラサリシハ昨年後期不景氣ノ餘勢ヲ受ケタレハナリ十一、十二月中ノ商業ハ目前ノ取引ノミニ止マリテ見越賣買アラサリシモ全體此兩月間ニハ十一、十二、一月中ニ發送スヘキ貨物ニ對シ多大ノ注文ヲ受クルヲ常例トセリ越前物川俣物ノ價格ハ本月中稍々下落シタルヲ以テ買手ハ買進ミタルモ是レ亦豫期セシ所ニ達セサリシハ其價格ノ騰ラサルヘキヲ見込ミテナリ

現狀ノ最モ顯著ナル點ハ大抵ノ羽二重カ生絲ヨリモ比較的安値ナルニ在リ當國ノ諸品消費高ハ近年ノ消費高ニ十分匹敵スルニ至ルヘキノミナラス戴冠式ヲ控ヘ居レハ天氣都合好クシテ氣候溫暖ナラハ或ハ通常以上ナルヘシ然レハ二月三月ニ入リテ春先ノ取引開始セラルヽトキハ羽二重ノ價格ハ騰貴スヘシト思惟ス吾人ノ所見ヲ以テスレハ生絲ノ價格著シク下落スルニアラサレハ羽二重ノ價格ハ勢ヒ此兩三月中ニハ騰貴セサルヘカラサルコト明ナルカ如シ

綾織羽二重ハ絕エス需要アリテ著荷ハ悉ク速ニ賣捌カ居レリ

秋荷ノ品質ニ關シテハ苦情モ迫々少クナリ來レリ六匁附乃至八匁附加賀羽二重及越前羽二重ハ申分ナク九匁附乃至十八匁附ノ越前厚物ハ時トシテ滿足ナラス品ニ依リテハ染ミ及汚レタル箇所アルモノアリ其他織方不齊ナルモノアリ或ハ又仕上ノ硬キニ過クルモノアリ右ハ斯ル高價ノ商品ニ在リテハ最モ重大ナル缺點ニシテ斯ル缺點ノ存續スル限ハ羽二重ノ價格ヲシテ常ニ騰貴セシムルノ期ナカルヘシ川俣羽二重ハ概シテ可ナリノ品質ナレトモ時トシテハ仕上硬クシテ洋紙ニ類スルノ苦情アルハ糊ヲ施スコト多キニ過キタルヲ示セリ是レ重大ナル缺點ナリ

綾織羽二重ノ品質ニ關シテハ瑣末ノ苦情アルニ過キス

○觀象

○全國氣象

二月十九日

區	測候所	氣壓 午前六時	氣壓 八時間差	溫度 午前六時	溫度 最高	溫度 最低	風 風向	風 風速	雨量 廿四時間	天氣
一	恆春	七六六・四	＋〇・三	一六・八	二三・七	一三・八	北東	一七	－	快晴
	臺東	七六八・二	－〇・一	一五・四	二三・四	一六・二	北北西	九	－	曇
	臺南	七六七・七	＋〇・一	一〇・七	二三・六	一三・三	北	五	－	快晴
	澎湖島	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	臺中	七六七・九	＋〇・二	一一・五	二〇・五	一一・六	北	四	－	快晴
	臺北	七七〇・八	－〇・七	一三・八	一六・七	一三・〇	東	五	－	曇
	石垣島	七六八・二	－〇・六	一四・五	一八・一	一四・五	北北東	八	二	雨
	那覇	七六八・三	－〇・四	一四・六	一七・二	一三・九	北北東	一	－	曇
	名瀨	七六九・三	－〇・二	一三・八	一四・八	一一・六	北	三	－	曇
二	佐多岬	七七〇・四	－〇・一	九・二	一三・〇	四・九	北	五	－	晴
	鹿兒島	七七二・二	＋〇・七	一・〇	一〇・九	〇・六	北	六	－	快晴
	宮崎	七七二・六	＋一・六	一・二	一〇・五	〇・一	北	三	－	快晴
	熊本	七七四・四	＋一・四	一・二	八・七	九五・九	北北東	七	－	曇
	足摺	七七二・四	－〇・六	一・八	一二・一	三・三	北	八	－	快晴
	高知	七七三・〇	＋二・三	一・〇	一二・三	九八・五	北東	九	－	曇
	德島	七七三・六	＋二・五	〇・六	八・九	〇・九	北西	一〇	－	快晴
	和歌山	七七四・〇	＋二・四	〇・四	八・〇	九九・六	北	七	－	快晴
	日御碕	七七三・五	＋二・三	〇・四	六・一	九九・三	北東	一八	－	曇
三	大分	七七四・七	＋一・四	一・四	八・八	一・五	北北西	八	－	快晴
	松山	七七四・六	＋一・九	九九・六	八・五	九八・五	北	四	－	快晴
	多度津	七七五・一	＋二・七	〇・六	八・〇	九九・一	北	一〇	－	快晴
	廣島	七七五・三	＋一・八	九九・五	九・〇	九八・三	北北東	三	－	晴
	呉	七七五・二	＋二・七	九九・五	八・六	九九・二	北	六	－	快晴
	岡山	七七四・七	＋二・五	九八・三	八・四	九七・七	北北西	二	－	晴
	神戶	七七三・六	＋三・一	九七・七	六・四	九七・六	－	〇	－	快晴
	大阪	七七三・四	＋三・二	九九・三	九・六	九八・六	北北西	一〇	－	快晴
	京都	七七三・六	＋三・二	九七・五	八・〇	九四・七	－	一	一	雪
	八木	七七三・三	＋三・五	九八・六	九・五	九七・〇	北	五	－	晴
四	長崎	七七五・三	＋一・九	一・四	七・六	九九・六	東	八	－	曇
	佐世保	七七四・四	＋一・〇	二・八	七・二	九九・五	北	九	－	曇
	佐賀	七七五・〇	＋一・七	二・〇	八・二	九九・八	北東	八	－	曇
	福岡	七七五・四	＋一・二	一・〇	七・三	〇・〇	北東	六	－	晴
	嚴原	七七六・〇	＋〇・七	二・九	六・二	九七・六	北	八	四	曇
	下關	七七五・三	＋〇・七	〇・三	六・二	一・〇	－	一	－	曇
	濱田	七七四・八	＋〇・五	一・四	六・四	九九・九	東北東	九	一	曇
	境	七七五・六	＋一・六	〇・五	四・〇	九九・二	北西	一三	一〇	雪
	經ケ岬	七七三・六	＋二・五	九九・二	二・七	九九・〇	北東	一五	一五	雪
	舞鶴	七七三・七	＋二・一	〇・一	四・一	九八・六	北西	六	一〇	曇
五	津	七七一・八	＋二・七	九九・一	八・一	九八・五	北西	一四	－	快晴
	岐阜	七七一・九	＋三・〇	九八・八	八・五	九七・八	北西	四	－	快晴
	名古屋	七七一・五	＋二・五	九八・九	八・六	九八・七	西北西	六	－	快晴
	濱松	七七〇・二	＋一・七	〇・一	九・〇	〇・三	西北西	五	－	快晴
	長津呂	七六七・二	＋〇・七	二・二	九・七	三・五	東	八	－	雪
	沼津	七六八・七	＋一・七	〇・四	九・二	一・三	南東	二	－	快晴
	横須賀	七七〇・〇	＋二・二	〇・二	三・八	一・八	北北西	八	－	曇
	横濱	七七〇・二	＋二・五	〇・四	四・四	一・八	北	一三	－	曇
	東京	七七〇・六	＋二・五	九九・〇	五・五	〇・一	北	六	－	晴
	熊谷	七七一・〇	＋二・〇	九七・七	七・八	九八・九	北北西	五	－	快晴
	布良	七六八・五	＋一・二	九九・九	九・九	〇・六	北	一五	一	曇
	銚子	七六九・一	＋一・五	〇・三	三・九	〇・三	北	一五	五	雪
	八丈島	七六六・二	＋一・三	七・〇	一三・四	七・三	北西	一〇	七	晴
	父島	七六三・二	〇・〇	一五・〇	一八・二	一四・〇	北	五	九	曇
	筑波山	↑六九〇・〇	＋〇・六	九〇・四	二・一	九二・七	東	一六	二	曇
六	高山	七七三・三	＋三・六	九四・六	三・九	九一・九	北北西	〇	－	雪
	飯田	七七一・〇	＋二・四	九六・三	六・七	九三・二	北東	七	－	快晴
	松本	七七二・九	＋三・六	九四・九	一・七	九一・九	北北西	八	－	快晴
	長野	七七三・四	＋三・五	九五・一	二・二	九一・四	北	四	－	晴
	甲府	七七〇・八	＋三・三	九八・〇	七・三	九七・三	北西	九	－	快晴
	前橋	七七二・五	＋二・九	九七・〇	七・一	九八・四	北	三	－	快晴
	足尾	七七一・三	＋二・三	九三・二	四・三	九三・五	北	四	四	快晴
	宇都宮	七七二・二	＋二・九	九六・六	七・二	九六・〇	北	二	－	晴
	福島	七七一・三	＋一・六	九六・三	四・二	九六・七	北西	二	－	快晴

第8302号 本文

區	地名								
七	彥根	七七二・八	十三・二	九九・〇	五・七	九七・五	北東	八	二	晴
	福井	七七二・九	十一・四	九六・九	六・六	九八・〇	北北東	二	八	快晴
	金澤	七七四・二	十二・〇	九四・五	五・〇	九七・八	東	四	一四	快晴
	甲府	七七三・二	十三・六	九七・五	三・一	九六・九	北	八	一〇	曇
	伏木	七七三・九	十二・二	九七・三	三・五	九〇・八	北西	五	二	晴
	新潟	七七三・〇	十一・一	九七・〇	二・〇	九七・〇	—	一	一三	曇
	山形	七七二・〇	十一・五	九二・〇	九二・六	八一・二	—	一	—	快晴
	加茂	七七〇・六	〇・〇	九八・九	〇・四	九六・七	西	八	九	曇
	秋田	七七二・五	十〇・九	八〇・四	〇・四	九三・四	—	一	三	快晴
八	水戶	七七二・〇	十二・二	九八・八	七・〇	九八・九	北	八	—	曇
	金山	七七〇・九	十一・〇	九二・三	二・三	九二・九	—	〇	—	快晴
	金華山	七七〇・七	十一・六	九七・〇	三・一	九六・五	北東	八	—	晴
	石卷	七七一・三	十一・二	九四・八	一・三	九四・四	北北西	三	—	快晴
	水澤	七七一・四	十一・二	九四・八	九・九	九四・七	北西	二	—	快晴
	宮古	七七一・〇	十〇・八	九二・四	七・三	九四・一	西	四	—	快晴
九	[illegible]	七七一・八	十三・二	九五・一	九八・三	九四・五	北北西	二	一	快晴
	青森	七七二・一	十一・八	八九・九	一〇・四	九四・九	—	一	—	雪
	函館	七七三・〇	十三・〇	九二・五	一・七	九〇・四	北	二	一	快晴
	壽都	七七一・九	十一・八	九三・六	九八・七	九一・六	南東	二	—	雪
	札幌	七七二・五	十三・〇	九〇・八	九六・〇	八〇・七	南	三	—	雪
	上川	七七四・二	十一・六	七九・六	九八・四	七〇・四	—	一	—	曇
一〇	十勝	七七一・七	十二・五	七〇・三	九六・八	六九・一	—	一	—	快晴
	宗谷	七七〇・五	〇・〇	九二・四	九三・九	八七・八	南西	六	—	曇
	網走	七七一・八	十一・〇	八五・一	九三・一	八一・〇	—	一	—	雪
	釧路	七七一・〇	十〇・九	八〇・九	九八・二	七九・五	北	四	—	快晴
	根室	七七〇・二	十〇・一	八六・六	九四・一	八六・九	—	一	—	快晴

	地名								
	[illegible]	七六九・九	一〇・二	八〇・七	九一・五	八四・一	西北西	八	—	晴
	[illegible]	七七〇・三	十〇・五	八六・一	九三・〇	八八・九	北	二	—	晴
	[illegible]	七七〇・七	十〇・八	八七・六	九五・二	八四・〇	東	四	—	快晴
	[illegible]	七六八・九	十〇・五	八二・〇	九二・〇	七三・〇	西南西	五	—	快晴
	釜山	七七六・四	—一〇・三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	北北東	七	—	曇
	木浦	七七七・九	—一一・一	[illegible]	[illegible]	[illegible]	北北東	五	—	快晴
	仁川	七七九・九	—一〇・七	[illegible]	[illegible]	[illegible]	東北東	二	—	快晴
	平壤	七七八・〇	—一〇・〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	〇	—	快晴
	元山	七七九・〇	—一〇・三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	〇	—	快晴
	城津	七七八・〇	—一〇・五	[illegible]	[illegible]	[illegible]	北西	三	—	快晴
	新義州	七八一・二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	北	五	—	快晴
	大連	七八〇・八	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	西	二	—	快晴
	旅順	七八〇・八	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	〇	—	快晴
	營口	七八〇・八	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	一	—	霧
	奉天	七八〇・九	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	東	四	—	快晴
	長春	七八一・一	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	南南東	二	—	快晴
前日	天津	七七九・三	—	九八	[illegible]	[illegible]	北西	一	—	快晴
	芝罘	七七八・八	—	九五	[illegible]	[illegible]	西	三	—	快晴
	青島	七七七・八	—	九五	[illegible]	[illegible]	北北東	三	—	晴
	上海	七七七・三	—	一	[illegible]	[illegible]	北	三	—	曇
	廈門	七六八・〇	—	三	[illegible]	[illegible]	北東	二	—	晴
	杭州	七七七・三	—	二	[illegible]	[illegible]	北	一	—	曇
	南京	七七八・七	—	〇	[illegible]	[illegible]	北東	二	—	曇
	漢口	七七七・二	—	〇	[illegible]	[illegible]	北	二	—	曇
	沙市	七七六・六	—	〇	[illegible]	[illegible]	北	三	—	曇

○天氣概況 氣壓ハ異常ノ高度ヲ呈シ本邦ニテハ七百六十八粍ヨリ七百七十五粍ノ間ニ在リ朝鮮ニテハ七百七十六粍ヨリ七百八十粍ニ及ヒ滿洲ニテハ七百八十粍以上ニ達セリ是ヲ以テ本邦ニテハ北西ノ信風發達シ風力強風ニ達セル處多ク太平洋ニ面スル地方及瀨戶內ニテハ天氣晴朗ニシテ寒氣強ク日本海岸ハ概シテ曇天ニシテ北海道ノ西岸ニハ雪ヲ催セシ處アリ琉球及臺灣ノ北部ニテハ北東風強ク天候陰曇ニシテ八重山列島ニハ降雨ス然レトモ滿洲及朝鮮ニテハ快晴ニシテ天空一片ノ雲ヲ認メス

○全國天氣豫報
自二月二十六日午後六時至二月二十七日午後六時 二十四時間ノ天氣豫報
二十六日發
第一區 北東ノ風、概ネ曇ナレトモ雨模樣アリ
第二區 北西ノ風、概ネ晴
第三區 第二區ニ同シ
第四區 北西ノ風、概ネ曇
第五區 北西ノ風、概ネ曇後晴
第六區 第五區ニ同シ
第七區 北西ノ風、概ネ曇ナレトモ雨模樣アリ
第八區 第七區ニ同シ
第九區 西ノ風、概ネ曇ナレトモ雪模樣アリ
第十區 西ノ風、概ネ晴後曇

○東京地方天氣豫報
北ノ風、曇後晴

○暴風警報 風雨強カルヘシ二月二十四日午後四時二、五區ヲ警戒シ同二十五日午前九時二區及同日午後四時五區ノ警戒ヲ解ク
同二十六日午前九時東京地方ノ警戒ヲ解ク

○東京氣象
二月二十四日

氣壓(海面ノ度)	平均	七七三・九粍
氣溫	平均	三・六度
		(平年ヨリ一・二度低シ)
	最高	五・五度
	最低	一・四度
濕度	平均	七六・三%
水蒸氣張力	平均	四・五粍
雲量	平均	一〇・〇
日照時間		一時
風	平均速度	五・二米
	最大速度	七・二米
	最多方向	北西
	總量	一二・四粍
降水	總量	三・四粍
	一時間最大量	〇・九粍

記事 午前零時五分ヨリ同一時十分マテ微雨同二時二十五分ヨリ微雪同五時五十分至リテ歇ム又同十一時十六分ヨリ微雨翌日ニ亙ル

同二十五日

氣壓(海面ノ度)	平均	七六六・〇粍
氣溫	平均	七・九度
		(平年ヨリ三・二度高シ)
	最高	一一・〇度
	最低	三・八度
濕度	平均	八五・一%
水蒸氣張力	平均	六・七粍
雲量	平均	一〇・〇
日照時間		〇・〇時
風	平均速度	三・八米
	最大速度	七・四米
	最多方向	北西
	總量	五・六粍
降水	總量	一・六粍
	一時間最大量	〇・九粍

記事 夜來ノ微雨午前六時二分ニ至リ歇ミ更ニ同十時七分ヨリ時々微雨アリシカ午後十一時二十八分ニ至リ全ク歇ム

(以上中央氣象臺)

○廣告

○圖書發行

本局編纂
一法令全書 明治四十四年第壹號 全一冊 代價郵稅共金十八錢
但シ郵送ヲ要セサルモノハ金四錢ヲ減ス
右本月二十五日發行本局直賣ノ外左記官報販賣所ニ於テ販賣ス
明治四十四年二月 印刷局

官報販賣所

販賣區域	位置	
東京府、群馬縣、千葉縣、茨城縣、栃木縣、神奈川縣、埼玉縣、山梨縣	東京市京橋區銀座一丁目	大日本圖書株式會社
大阪府、兵庫縣、和歌山縣、鳥取縣	大阪市西區靭中通一丁目	玉手弘通
京都府、奈良縣、滋賀縣	京都市上京區柳馬場通二條下ル	合資商報會社
靜岡縣、愛知縣、三重縣、岐阜縣	名古屋市中區南武平町三丁目	合名會社永東書店
廣島縣、岡山縣、島根縣、山口縣	廣島市大手町二丁目	早速勝三
香川縣、高知縣、愛媛縣、德島縣	丸龜市大字富屋町	木村許一郎
福岡縣、長崎縣、佐賀縣	福岡市中島町	石田忠兵衛
熊本縣、大分縣、宮崎縣、鹿兒島縣、沖繩縣	熊本市新町二丁目	長崎次郎
新潟縣、長野縣	新潟市本町通四番町	高橋モト
石川縣、富山縣、福井縣	金澤市片町	宇都宮源平
北海道、宮城縣、福島縣、岩手縣、青森縣、山形縣、秋田縣	仙臺市東三番丁	佐々木重兵衛

○荷受人及荷送人不明荷物

左記荷物心當ノ向ハ至急當局ニ申出ツヘシ若シ本公告後六箇月內ニ其權利者ノ申出ナキトキハ鐵道院其所有權ヲ取得ス

明治四十四年二月 九州鐵道管理局

到著受領見年月日	發著受託發見停車場	運送取扱種別及番號	品名、箇數、記號及重量	在中品
四十一年 四月三日	博多驛發 福間驛著	無賃手荷物扱「チェッキ」第一三三四九號	「ヅック」雜囊一箇	瓦斯大縞綿入一枚
同 四日	岡山驛發 小倉驛著	同上第五六一號	古蒲團木綿竪縞上一枚	
同 二十日	牛津驛發 武雄驛著	同上第八一號	木製菓子箱一箇	
五月八日	筑前植木驛發 中間驛著	同上第一〇一〇五號	荒木箱一箇	木綿竪縞小供給三枚、同竪横縞大人分給四枚、外雜品

到著受領見年月日	發著受託發見停車場	運送取扱種別及番號	品名、箇數、記號及重量	在中品
六月二十日	博多驛發 久保田驛著	有賃手荷物扱切符第四五號 一時預リ第二三號預主村井喜三	柳行李一箇	座蒲團二枚、古蚊帳一枚、茶碗一箇、算盤大小二箇、外雜品
八月一日	赤間驛	不明	風呂敷包一箇	木綿女浴衣一枚、同肌著三枚、郵書一括
九月十八日	熊本驛二四三列車ニテ發見	不明	自轉車用「スパナ」一箇	
十月二十七日	久保田驛八二八列車內發見	不明	自轉車用油差一箇	
同二十八日	門司驛發 大牟田驛著	無賃手荷物扱「チェッキ」第一二八六一號	小形支那鞄一箇	書籍二十冊、木製實印一箇、外雜品
十一月十二日	小倉驛發 博多驛著	同上第二〇一四號	中形「ヅック」張支那鞄一箇	若松銀行通帖一冊、竪縞木綿男單衣二枚、瓦斯竪縞男給一枚、白竪縞男浴衣一枚、襦袢二枚、茶中折帽一箇、男筒袖三枚
同十三日	直方驛發 折尾驛著	同上第一〇四九四號	一番柳行李一箇	革製金入一箇、竪縞木綿女單衣一枚、筒袖二枚、小切風呂敷包二、木綿枕一箇、外雜品
同二十一日	八代驛列車內ニテ發見	不明	新聞紙包一箇	河村ハル記名貯金四錢拂戾證一枚、竪縞銘仙給解物一組、針箱一箇
同二十六日	門司驛	一時預リ第一八號預主加井榮	手提鞄一箇	折鞄一箇、紺「セル」冬服一著、「セル」竪縞「ズボン」二枚、莫大小「シャツ」二枚、同「ズボン」下一枚、外雜品
十二月十三日	鳥栖驛列車內ニテ發見	不明	自轉車用「ベル」一箇	
同二十一日	同上	不明		
同二十九日	矢部川驛發 羽犬塚驛著	無賃手荷物扱「チェッキ」第六四六號	小形柳行李一箇	半幅黑襦子女帶一筋、女瓦斯絣給一枚、女竪縞浴衣一枚、女更紗羽織一枚、白銅二十形懷中時計一箇、女絞布一枚、外雜品
四十二年 一月十四日	博多驛發 門司驛著	同上第六七號	二番形柳行李一箇	蚊帳三張、夏軍服二著、「シャツ」、「ズボン」下四枚、女木綿浴衣三枚、女單衣二枚、小供衣類十枚
同十七日	三河內驛發 山口驛著	小荷物扱切符第四三號	風呂敷包一箇	鐵鍋一箇、塗盆一枚、茶碗并七箇、莫大小「シャツ」一枚、小供給一枚
二月二十八日	小倉驛發 折尾驛著	同上第一六號	亞鉛盥一箇	
三月一日	佐賀驛發 久留米驛著	無賃手荷物扱「チェッキ」第一三四七二號	荒木箱一箇	木綿襦袢男女取合セ五枚、男小供單衣一枚、木綿女浴衣一枚、同男單衣一枚、同男給一枚、女半纏一枚
四月二十九日	有田驛發 佐賀驛著	同上第六〇三八號	大支那鞄一箇	女帷子二枚、女浴衣三枚、女絣給二枚、同上張一枚、座蒲團二枚、黑襦子半幅女帶二筋、女襦袢二枚、外雜品
五月十日	門司驛	赤帽預リ品	提鞄一箇	藥品在中
六月十五日	大草驛發 長崎驛著	無賃手荷物扱「チェッキ」第四六二七五號	荒木箱一箇	女肩掛一枚、木綿「ズボン」、同「シャツ」入風呂敷包一箇
同	諫早驛	一時預リ切符第三〇號預主青木虎吉	植木鉢一箇	
七月二日	大村驛發 唐津驛著	無賃手荷物扱「チェッキ」第一四八四七號	座包一箇	綿蒲團上下一組、羅紗外套一枚、外雜品
同十八日	高瀨驛發 植木驛著	同上第九五一號	小支那鞄一箇	空
八月十九日	遠賀川驛	一時預リ切符第六〇二號預主秋長	油紙包一箇	女木綿單衣一枚、友禪女帶一筋、女小供袖無一枚、裏地二組、小供給一枚、「フランネルシャツ」二枚、筒袖一枚、外
同二十日	門司驛著列車內ニテ發見	不明	自轉車用「スパナ」一箇	
同二十八日	同上	不明	自轉車用「ベル」一箇	
同二十九日	博多驛發 戶畑驛著	無賃手荷物扱「チェッキ」第三三七一號	風呂敷包一箇	女前垂二枚、襦袢一枚、女袴一枚、更紗女帶一筋、女單衣一枚
九月八日	矢部川驛發 博多驛著	同上第一〇〇八四號	自轉車一輛	
同二十八日	長崎驛發 門司驛著	小荷物扱切符第六八號	「ヅック」包一箇	昆布二十八斤入
十一月十二日	熊本驛發 三角驛著	同上第五一號	机一箇	木製
同十八日	久留米驛發 宇土驛著	無賃手荷物扱「チェッキ」第一三三二六號	中支那鞄一箇	雜書類、外數點入
十二月二十日	直方驛發 中原驛著	小荷物扱切符第八號	屛風一箇	
同二十九日	鳥栖驛列車內ニテ發見	不明	紙包一箇	襤褸在中
四十三年 一月十四日	人吉驛發 熊本驛著	無賃手荷物扱「チェッキ」第六九二六號	風呂敷包一箇	木綿竪縞蒲團上二、下一枚、茶碗一箇
二月七日	遠賀川驛	一時預リ切符第七三三號預主榎本五郎	同上	木綿茶縞男給一枚、同袴下一枚
三月八日	佐世保驛發 戶畑驛著	無賃手荷物扱「チェッキ」第一〇一二〇號	赤毛布包一箇	「ヅック」古鞄一箇、紬男物羽織一枚、外雜品入
五月一日	柳ケ浦驛發 小倉驛著	小荷物扱切符第一號	小兒車一輛	籐製
七月十三日	小川驛發 鹿兒島驛著	同上第三五號	洋傘一本	黑毛繻子
八月二十日	大牟田驛發 矢部川驛著	同上第四八號	餅箱二箇	木製
五月二十一日	門司荷扱所倉庫發見	大貨物扱	箱入一箇六十五斤	陶器「インキ」瓶
同	同上	同上	蓙包二箇二百五斤	宮島製木箸
同	同上	同上	箱入一箇六十九斤	陶器製酒杯
同	同上	同上	藁包三箇百三十三斤	陶器酒杯一箇、德利二箇
同	同上	同上	罐入二箇五十五斤	牛脂
十二月十日	門司驛紛著	同上	石油箱入一箇	白護謨一尺角位（三分厚サ）、白蠟燭三斤、書狀一束、外職工用品十數點
同	同上	同上	蓙包一箇	鐵製網二十枚
五月三日	佐賀驛紛著	同上	蓙包一箇三十二斤	「ボールトナット」
七月二十二日	田代驛紛著	同上	綑捆一箇百五斤	洋紙
八月三日	神崎驛紛著	同上	綑捆二箇	松不工板二枚、同角材三本
一月十一日	福間驛紛著	同上	石油箱入一箇二十五斤	石綿製「パッキング」
二月十四日	久留米驛著	同上	蓙包箱入一箇二十三斤	釜、茶碗、盃、外食器十四點
十二月二十日	黑崎驛紛著	同上	叺入一箇八十九斤	玄米
十一月八日	佐世保驛紛著	同上	叺入一箇九十五斤	豌豆
十二月二十三日	長洲驛紛著	同上	叺入三箇百十六斤	糠內一箇ハ漏失

以上ノ物品ハ當局營業課及發見驛ニ保管ス

○勳記拜受者住所不明

左記ノ者住所不明ノタメ勳記ヲ交付スルヲ得ス心當ノ者ハ本年四月十日マテニ直接當聯隊ニ申出ツヘシ

明治四十四年二月　　野砲兵第九聯隊

本籍地福井縣足羽郡下宇坂村市波第三十號二十番地
元野砲兵第九聯隊第四中隊陸軍砲兵一等卒　清水榮太郎

○檢定教科用圖書

中學校漢文科用
古文眞寶鈔　全一冊　定價金二十五錢
明治四十四年二月十五日訂正再版發行
校訂者　埼玉縣平民　深井鑑一郎
發行者　東京府東京市日本橋區本石町三丁目十七番地岐阜縣平民　大葉久吉
　　　　大阪府大阪市東區備後町四丁目三十七番地大阪府平民　吉岡平助

中學校數學科用
改訂代數學教科書　全二冊　定價各金五十五錢
明治四十四年二月十七日訂正發行
著作者　岐阜縣士族　澤田吾一
發行者　東京府東京市神田區裏神保町九番地　合資會社富山房

幾何學教科書（平面之部）　全一冊　定價金七十五錢
明治四十四年二月二十日訂正再版發行
著作者　東京府士族　高橋豐夫
發行者　東京府東京市本郷區向ヶ岡彌生町三番地岐阜縣平民　鈴木東四郎

右孰モ明治四十四年二月二十四日檢定ス

明治四十四年二月　　文部省

○生徒募集

今般第三臨時教員養成所ニ於テ本年四月入學セシムヘキ生徒ヲ募集ス入學志願ノ者ハ左記要項相心得入學願書ニ履歷書及身體檢査書ヲ添ヘ來ル三月十五日限直接當該臨時教員養成所ニ願出ツヘシ

明治四十四年二月　　文部省

要項

第一　第三臨時教員養成所ノ學科及場所左ノ如シ
　學科　數學　　場所　第二高等學校內（仙臺市）
第二　修業年限ハ三箇年トス
第三　入學ヲ許可スヘキ人員ハ凡ソ三十人トス
第四　入學資格左ノ如シ
　一　身體健全品行方正ニシテ在學中家事ニ係累ナキ男子
　二　入學試驗ニ合格シタル者（中學校卒業程度）
　三　年齡十八年以上三十年以下ノ者
第五　入學試驗料ハ金二圓トス收入印紙ヲ以テ入學志願書ニ貼附シテ納ムヘシ
第六　入學願書、履歷書及身體檢査書ノ書式左ノ如シ但シ中學校及師範學校ノ卒業者ニ限リ當該學校長ノ成績證明書（各學年各學科目ノ成績ヲ記載スルヲ要ス）ヲ以テ履歷書ニ代フヘシ
師範學校卒業者ニシテ服務義務年限內ノ者ハ當該地方長官ノ許可書寫ヲ添付スヘシ

入學願書式（用紙美濃紙）

私儀師範學校中學校高等女學校等數學科教員志望ニ付御試驗ノ上入學御許可相成度別紙履歷書（成績證明書）及身體檢査書相添ヘ此段相願候也

年　月　日　　住所　族籍　氏名印

第三臨時教員養成所管理者
第二高等學校長三好愛吉殿

履歷書式（用紙美濃紙）

氏名　生年月日

學業
一年月日何學校ニ入學年月日何科卒業（證書寫別紙ノ通）
一年月日何々ニ依リ何免許狀ヲ受ク（免許狀寫別紙ノ通）

業務
一年月日何官職拜命又ハ何業ニ從事年月日依願免官又ハ廢業若クハ現ニ從事等

賞罰
一年月日何所ニ於テ何ノタメ何賞又ハ罰ヲ受ク等

右ノ通相違無之候也

年　月　日　　右　氏名印

身體檢査書式（用紙美濃紙方別記ノ通）

一體格
一身長
一體重
一胸圍
一中心視力
　眼病
　色盲
一聽力
　耳病
一呼吸器
一神經系
一皮膚
一言語
一既往現在ノ疾病又ハ畸形

右檢査候處相違無之候也

年月日檢査　住所　何學校醫　學位又ハ資格　氏名印

（別記）
本書記載方ハ明治三十五年四月七日官報身體檢査書記載方心得ニ依ルヲ要ス

第七　入學試驗ハ學科試驗及體格試驗ノ二トス學科試驗ハ來ル三月二十七日ヨリ各入學志願者住所地ノ道廳、府縣廳ニ於テ之ヲ行フ但シ宮城縣管下ニ住所ヲ有スル志願者ニ限リ直接當該臨時教員養成所ニ於テ之ヲ行フ
體格試驗ハ學科試驗ニ合格シタル者ニ就キ追テ當該臨時教員養成所ニ於テ之ヲ行フ
第八　受驗者ハ來ル三月二十六日前項學科試驗舉行ノ道廳、府縣廳若クハ養成所ニ出頭シ受驗者心得ヲ承合スヘシ
第九　在學中一切ノ學資ハ自辨タルヘシ但シ授業料ハ徵收セス
第十　生徒ハ在學中徵兵ノ徵集ヲ猶豫セラレ卒業者ニハ當然師範學校中學校高等女學校ノ教員免許狀ヲ授與セラルヘシ
第十一　入學試驗ノ學科目左ノ如シ
國語及漢文、英語、地理、數學（算術、代數、幾何、三角法）、物理及化學但シ師範學校及中學校ノ卒業者ニ對シテハ英語、數學及物理ニ限リ試驗ヲ行フ
（附）來ル三月師範學校及中學校ヲ卒業スヘキ者ニシテ入學願書ニ當該學校長ノ證明書ヲ添付スルトキハ本文卒業者ト同樣ニ取扱フ
第十二　學科試驗ニ合格シタル者ニハ本年四月八日マテニ當該臨時教員養成所ヨリ體格試驗施行ノ期日ヲ通知スヘシ此通知ヲ受ケサル者ハ學科試驗ニ合格セサルモノトス
（注意）臨時教員養成所ノ規程ニ就キテハ各地方廳ニ承合スヘシ

本年四月入學セシムヘキ當校專攻科第一學年生徒若干人ヲ募集ス入學志願者ハ左記各號ヲ心得ヘシ

明治四十四年二月　　東京女子高等師範學校附屬高等女學校

一　入學志願者ハ修業年限五箇年ノ高等女學校卒業又ハ之ト同等ノ學力ヲ有スル者タルヘシ
二　入學志願者ハ本年四月一日マテニ當校ニ到着スヘキ日取ヲ以テ左式ノ履歷書ニ檢定料金一圓（現金若クハ振替貯金「口座東京六五六三番」）ヲ添ヘテ差出スヘシ

履歷書（用紙半紙）
（此所ニ志望ノ部及選修セントスル學科目ヲ記載スヘシ）
族籍何某幾女姉妹又ハ戶主等　何某　生年月日

一　原籍地
二　居住地
三　家長ノ姓名及職業
　（他人ノ家ニ寄寓スルトキハ其家ノ家長ノ姓名職業ヲモ併記スヘシ）
四　從前ノ教育
　明治何年何月ヨリ同何年何月マテ何地何學校ニ於テ何科第何學年修了又ハ卒業或ハ明治何年何月ヨリ同何年何月マテ何地何某ニ就キ又ハ家庭ニ於テ何々修業等
五　賞罰
　明治何年何月何地何所ニ於テ何々ニツキ褒賞又ハ懲罰ヲ受ク等
六　健康ノ狀態
　生來著シキ疾病ニ罹リシコトノ有無及病名並ニ目下ノ狀態等

右ノ通ニ御座候

年　月　日　　族籍居住地及本人トノ關係　何某印

三　學力檢定ノ科目ハ左ノ如シ但シ（一）及（二）ノ科目ハ入學志願者ノ全部ニ通シテ之ヲ試驗シ（三）ノ科目ハ第一部入學志願者ニ限リ（四）及（五）ノ科目ハ第二部入學志願者ニ限リ（六）ノ科目ハ入學後之ヲ學習セントスル者ニ限リ試驗ス又選科生ノ中（三）乃至（六）ノ科目中ヨリ某科目ヲ選修セントスル者ニ對シテハ其選修セントスル科目ノ學力ヲ試驗ス

（一）國語　講讀、作文、文法
（二）數學　算術、代數初步、幾何初步
（三）理科　博物、物理、化學、生理、衛生
（四）歷史　日本歷史、外國歷史
（五）地理　日本地理、外國地理、地文概要
（六）英語　讀方、譯解、作文、文法、會話
但シ入學後此科目ヲ學習セサル者ニ對シテハ代數初步及幾何初步ノ試驗ヲ施行セス
各科目試驗ノ程度ハ當校卒業ノ程度ニ依ル

四　入學檢定ハ本年四月四、五日兩日左ノ時間割ニ依リ當校內ニ於テ之ヲ施行ス

日　時	午前九時ヨリ十時マテ	午前十時ヨリ十一時マテ	午前十一時ヨリ十二時マテ	午後一時ヨリ二時マテ	午後二時ヨリ三時マテ
四月四日（火曜）	數學	數學	國語	國語	國語
五日（水曜）	理科	理科	英語	身體檢査	身體檢査
同	歷史	地理			

五　入學志願者ハ入學檢定ノ當日午前八時四十分マテニ左ノ物品ヲ携帶シテ當校ニ出頭スヘシ
　半紙　鉛筆　小刀　辨當

（備考）當校規則中改正條項摘要
第九條　入學ヲ願フ者ハ指定ノ期日內ニ履歷書ニ檢定料金一圓ヲ添ヘテ差出スヘシ
第十條　一旦納付シタル檢定料ハ之レヲ還付セス
第十一條　入學ヲ許可スヘキ者ハ入學志願者中身體及學力ノ檢定ニ合格シタル者ニ就キテ之レヲ選定ス
第十一條　入學ノ許可ヲ得タル者ハ入學料金一圓ヲ納付シ第二號書式（略ス）ニ依リテ保護者ヲ届出ツヘシ但シ保護者ニシテ東京市若クハ其附近ニ住居セサルトキハ代理者ヲ定メテ届出ツヘシ
保護者ハ學校ト協同シテ生徒ノ監督及指導ヲ爲スヘキモノトス
保護者代理者ハ東京市若クハ其ノ附近ニ住居シ丁年以上ニシテ一家ヲ立テ前項ノ責務ヲ盡スニ適シタル者タルヘシ
第十二條　授業料ハ生徒一人ニ付一學年金二十七圓五十錢トス

○參學告知

東京帝國大學卒業ノ學士ニ告ク來ル三月一日帝國大學令公布記念日ニ付キ例ニ依リ祝賀式ヲ行フ當日午前十時本學圖書館ニ參會アリタシ

明治四十四年二月　　東京帝國大學

○村役場位置變更

婦負郡黑瀨谷村役場位置ヲ今般大字村杉村字大薙二百二十三番ノ二、二百二十五番ノ二合併ニ變更セリ

明治四十四年二月　　富山縣

○免狀遺失

萩八〇號　乙種三等狩獵免狀
右遺失ノ旨届出テタリ

明治四十四年二月　　山口縣

阿武郡紫福村平民　水岡信三

卯第九八號　乙種三等狩獵免狀
右遺失ノ旨届出テタリ

明治四十四年二月　　愛媛縣

東宇和郡玉津村大字白浦六十六番戶　中野庄三郎

第一一六六號　乙種三等狩獵免狀
右遺失ノ旨届出テタリ

明治四十四年二月　　大分縣

南海部郡木立村四百番地　百田多助

○購買入札

第一號	精米	四百二十五石	名古屋屯在部隊納
第二號	同	二百七十七石	名古屋屯在部隊納
第三號	同	二百八十七石	名古屋屯在部隊納
第四號	同	四百六十石	守山屯在部隊納
第五號	同	百二十石	本地原演習廠舍納
第六號	大麥	一万二千貫匁	名古屋屯在部隊納
第七號	同	一万五千貫匁	名古屋屯在部隊納
第八號	同	八千五百貫匁	名古屋守山屯在部隊納
第九號	藁	二万三千貫匁	名古屋屯在部隊納
第一〇號	同	二万六千貫匁	名古屋屯在部隊納
第一一號	同	二万二千貫匁	名古屋守山屯在部隊納
第一二號	精米	四百二十石	岐阜屯在部隊納

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿圓位ニ切上ク）入札者ハ二年以上引續キ其業ニ從事スル旨郡市區町村長若クハ稅務署長ノ證明アル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ入札當日午前十時マテニ當部並ニ步兵第六十八聯隊ニ就キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上第一號乃至第一一號ハ來ル三月二十日午前十一時限當部ニ第一二號ハ同日同時限步兵第六十八聯隊ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第三師團經理部長岡田稻三郎擔任ス

明治四十四年二月二十七日　　第三師團經理部

一　精麥　四百石　第七師團經理部納
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來引續キ當該營業ニ從事スル旨郡市區町村長ノ證明書ヲ入札前日マテニ當部ニ提出シタル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテ（執務時間內）ニ當部ニ就キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上來ル三月十一日午前十一時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第七師團經理部長今井武雄擔任ス

明治四十四年二月二十七日　　第七師團經理部

一　鐵絞轆　十二箇　納期　本年四月十五日
一　「スヰッチボールト」　二箇　同　七月三十日　　三月十七日入札
一　電線　一万九千六百米　同　同　分納　來ル三月二十七日入札
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代價百分ノ十（圓未滿切上ケ圓止トス）
入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上各々入札當日午後一時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ同課ニ入札書差出スヘシ同時三十分同課ニ於テ開札ス
此契約ハ橫須賀海軍工廠會計部長窪田重式擔任ス

明治四十四年二月二十七日　　橫須賀海軍工廠會計部

一　切石四千五百八十四本外一廉　　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ就キ契約書案及入札心得書等承合ノ上來ル三月十四日午前十時限入札スヘシ同時當部ニ於テ開札ス
此契約ハ佐世保海軍經理部長鈴木要三郎擔任ス

明治四十四年二月二十七日　　佐世保海軍經理部

一　「チュドール」蓄電池及附屬品　六十箇
二　水準儀（甲）　六箇
三　轉鏡儀（丙）十二箇外一點
四　製圖器　四十五箇
五　平板測量器三十組外四點
六　分度儀　六十二箇
七　五「キロ」特別高壓高周波變壓器　二箇
八　三「キロ」高周波電動發電機　二箇
九　檢定室用分電盤一組外一點
十　「テスチングセット」　四箇
以上來ル三月六日開札東京納

一　雨量計二百五十箇外二點
二　流速計（甲）九箇外一點
三　轉鏡儀（甲）十二箇外一點
四　水準儀（乙）　二十箇
五　同（丙）　六箇
六　共電式三箇撚「ジャンパー」線　三万碼
以上來ル三月十四日開札東京納

以上入札保證金毎號各自見積價格百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局調度課用度係ニ就キ見本、仕樣書、入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上各々開札當日午前十一時マテニ入札保證金納入午後一時限入札スヘシ即時同課ニ於テ開札ス
此契約ハ遞信省經理局長町田重備擔任ス

明治四十四年二月二十七日　　遞信省經理局

第一號　二線川三尺腕木外四點
第二號　圓頭鋲外四十八點
契約締結ノ翌日ヨリ第一號ハ二十日間、第二號ハ十五日間以內名古屋遞信管理局納
以上入札保證金毎號各自見積代金百分ノ五以上、契約保證金請負代金百分ノ十以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ滿二年以來其營業ニ從事シ且ツ明治四十一年五月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス
右購買ス入札望ノ者ハ當局經理部會計課ニ就キ入札人心得書、契約書案、仕樣書、圖面及見本等熟覽ノ上來ル三月六日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ納付シ同十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ名古屋遞信管理局長杉梢三擔任ス

明治四十四年二月二十七日　　名古屋遞信管理局

第8302号　本文

○購買入札公告（中訂正）

明治四十四年二月二十七日

大阪砲兵工廠

砲兵監督部

兵器製造所

○請負入札

○入札拂下

明治四十四年二月二十七日

第十六師團經理部

東部鐵道管理局

中部鐵道管理局

西部鐵道管理局

横須賀海軍經理部

第 8302 号　本文

一組果百五十束
野第九七二號
同所字岩屋ヶ野四八一〇番イ、四八一一番字松坂四六五五番四六六五番ノ一、四六六七番四六五六番四六五八番　四六六一番　四六六〇番　四六七〇番　四六七一番ノ一、四六七四番四六七五番　四六七七番ノ一四六五一番四六六八番國有林
一實測面積四町一段九畝歩
一松五本　此材積一棚〇二
以上來ル三月二十一日北諸縣郡高城村役場ニ於テ執行ス
（未完）

第一號　各種行嚢外二十六點　第二號　鋼線屑外十一點　第三號　集配人「ラシャ」冬服外六點
以上入札保證金各自見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ入札前日マテニ當局經理部ニ就キ入札人心得書、契約書案及現品等熟覽ノ上（現品供覽ハ來ル三月十日午前九時ヨリ午後四時マテ）來ル三月十四日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ納入シ同十一時限入札スヘシ即時同部ニ於テ開札ス
此契約ハ東京遞信管理局長棟居喜九馬擔任ス
明治四十四年二月二十七日　東京遞信管理局

○林野賣拂公告中訂正

本月十六日ヨリ十八日ニ至ル本欄內掲載林野賣拂公告中十六日分深浦小林區部內「同第五四九號ノ內」ヲ「同第五四九號ノ內二」ニ改メ弘前小林區部內第五七號中同上一〇一番國有林ノ下ニ「見繼山」ノ三字ヲ加ヘ同第二八七號杉「二八尺〆四〇」ヲ「六八尺〆四〇」ニ、十七日分三本木小林區部內上北郡「六戶町」ヲ「六戶村」ニ、「松七本」ヲ「杉七本」ニ、盛岡小林區部內同第九七〇號中此材積「七棚七三」ヲ「九棚七三」ニ、同第三〇〇號字「前高田」ヲ「高前田」ニ、同第五三一號字「築ノ上」ヲ「簗ノ上」ニ、同第三四一號「小松」ヲ「小杉」ニ、十八日分同第一〇九八號字「花石」ヲ「石花」ニ、同第二五六號ノ內字「東野木野」ヲ「東駒木野」ニ孰モ訂正ス
明治四十四年二月二十七日　青森大林區署

○商業登記

株式會社成業銀行日野春支店登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役及監査役任期滿了ニ付明治四十四年一月二十四日臨時株主總會ニ於テ改選シタルニ左記ノ者當選就任ス
一取締役ノ氏名住所
山梨縣北巨摩郡中田村第百八十番戶　細田　福秀
同縣同郡穴山村第八十五番戶　伊藤　祐保
同縣同郡穗足村第二百九番戶　清水　富則
同縣同郡秋田村大八田四千百二十八番地ノ一　堀內　又市
同縣同郡穴山村三千四百六十九番地　小林　保藏
一監査役ノ氏名住所
山梨縣北巨摩郡中田村第百九十八番戶　山本　信幸
同縣同郡駒井村第百六十四番戶　戶島安太郎
同縣同郡圓野村第百六十八番戶　越石　保定
右明治四十四年二月三日登記　甲府區裁判所菅原出張所

三菱合資會社支店設置登記　左記ノ支店ヲ設置セリ
大阪市東區今橋四丁目十六番地三菱合資會社大阪支店
有限ジー、ヒラノ、ミネラル、ウオター、カンパニー支店移轉登記　神戶支店ヲ神戶市榮町六十番ヘ移轉セリ
株式會社兵神館取締役竝ニ監査役改選登記　取締役大森喜作、京橋繁藏、伊藤秀吉ノ三名竝ニ監査役梅宮芳太郎、横井時春、松井仁介ノ三名任期滿了ニ付改選ノ結果取締役大森喜作、京橋繁藏竝ニ監査役梅宮芳太郎、横井時春、松井仁介ハ各再選重任シ取締役伊藤秀吉ハ再選ノ處辭任セリ
播磨採鐵株式會社監査役重任登記　監査役横井時春、土本角太郎任期滿了ニ付改選ノ結果各再選重任セリ
日本農具製造株式會社株金拂込登記　第二回拂込トシテ各株ニ付金三圓宛拂込結了シタルニ因リ一株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金十五圓五十錢ト變更セリ
株式會社三十四銀行監査役重任登記　監査役廣海二三郎任期滿了ニ付改選ノ結果再選重任セリ
右各明治四十四年二月二日登記　神戶區裁判所

株式會社登記變更
一株式會社共營銀行取締役及監査役任期滿了ニ付左ノ通選擧セリ
一取締役
岐阜縣安八郡洲本村大字內阿原二十六番戶　田中　宗一
同郡安井村大字禾森四十二番戶　沼波　定一
同郡大垣町大字西田五番戶　渡部琢次郎
同町大字東船三番戶　三輪德次郎
同所九十四番戶　金森　嘉七
同郡多藝島村大字多藝島二十五番戶　佐竹　莊榮
同郡南杭瀨村大字若森二十三番戶　川瀨　和一
滋賀縣東淺井郡上草野村大字鍛冶屋九番屋敷　草野儀左衛門
一監査役
岐阜縣安八郡南杭瀨村大字外花二十一番戶　上田伊左衛門
同縣不破郡宇留生村大字荒尾三十七番戶　土屋勇太郎
同縣安八郡大垣町大字世安四番戶　香村　善一
同町大字東船八十四番戶　安田李左衛門
同郡安井村大字築捨五十四番戶　大橋莊之助
右明治四十四年二月四日登記　長濱區裁判所春照出張所

株式會社高知銀行木山支店登記事項中變更　監査役任期滿了ニ付改選左ノ者當選就任ス　東京市本鄕區彌生町三番地二ノ十四號靑木要吉高知市鷹匠町百八十一番地池忠彦
右明治四十四年二月二日登記　高知區裁判所杉出張所

合資會社土佐紙工業部代表社員土居喜久彌ハ明治四十四年一月二十六日死亡セリ
右明治四十四年二月二日登記
合資會社土佐紙工業部社員土居喜久彌ハ明治四十四年一月二十六日死亡セリ
右明治四十四年二月二日登記　高知區裁判所伊野出張所

株式會社高知銀行須崎支店登記事項中變更　監査役任期滿了改選ノ結果左ノ者當選就任ス　東京市本鄕區彌生町三番地二ノ十四號靑木要吉高知縣高知市鷹匠町百八十一番地池忠彦
右明治四十四年二月二日登記　須崎區裁判所

株式會社高知銀行高岡支店登記事項
一監査役任期滿了ノ處改選ノ結果左ノ通當選就任ス
東京市本鄕區彌生町三番地二ノ十四號　靑木　要吉
高知市鷹匠町百八十一番地　池　忠彦
右明治四十四年二月一日登記　須崎區裁判所高岡出張所

株式會社高知銀行佐川支店登記事項中左ノ通變更ス　明治四十四年一月二十五日監査役改選ニ依リ左記ノ者當選就任ス　東京市本鄕區彌生町三番地二ノ十四號靑木要吉　高知市鷹匠町百八十一番地池忠彦
右明治四十四年二月二日登記　須崎區裁判所佐川出張所

株式會社高知銀行監査役靑木要吉須賀吉次任期滿了シ左ノ者當選就任ス　監査役東京市本鄕區彌生町三番地二ノ十四號靑木要吉高知市鷹匠町百八十一番地池忠彦
右明治四十四年一月三十一日登記　中村區裁判所白田川出張所

明治四十四年一月二十三日築上牛馬市株式會社監査役滿期改選ノ處左ノ者當選就任ス
一福岡縣築上郡角田村馬場八百二十六番地矢鳴繁太郎　同縣同郡西角田村上ノ河內九百四番地井上吉太郎　同縣同郡角田村松江四百三十七番地ノ二田原玄澄
右明治四十四年二月三日登記　行事區裁判所八屋出張所

株式會社延岡銀行高千穗支店監査役變更登記監査役任期滿了ノ處明治四十四年一月二十三日株主總會ニ於テ左記ノ者再選就任シタリ宮崎縣東臼杵郡恆富村大字恆富三百六十六番戶遠藤倍次郎同縣同郡延岡町大字元町三十三番戶谷五兵衛
右明治四十四年二月一日　高千穗區裁判所

株式會社延岡銀行高千穗支店取締役變更登記取締役二名任期滿了外一名缺員ノ處明治四十四年一月二十三日株主總會ニ於テ宮崎縣東臼杵郡恆富村大字恆富五百五十五番戶三宅正意同縣同郡延岡町大字中町三番戶其二若林駒之輔ハ再選同縣宮崎郡宮崎町大字上別府二百七十五番戶日高修平ハ當選何レモ同日就任シタリ
右明治四十四年二月一日登記　高千穗區裁判所

梁川製糸株式會社
一監査役任期滿了ニ付明治四十四年一月二十五日臨時株主總會ニ於テ左ニ再選就任ス
伊達郡梁川町字右城町三十二番地　大竹儀右衛門
同郡同町字大町一丁目六十五番地　大竹安太郎
右明治四十四年二月四日登記ス　福島區裁判所梁川出張所

○法人登記

社團法人高岡經濟會登記變更　理事任期滿了ニ付改選ノ上、木津太郎平、菅野傳右衛門、川崎富次郎、高田豐次郎、苗加喜八各重任
右明治四十四年二月二日登記　高岡區裁判所

○產業組合登記

無限責任松尾町第五區信用組合登記事項中左ノ通變更
一理事改選　山武郡松尾町八田五五番地秋本甲子三同所一八二番地土屋雪藏同所四四番地兼子德太郎
一監事改選　山武郡松尾町八田一八〇番地太田時三郎
右明治四十四年二月二日登記　八日市場區裁判所田越出張所

無限責任產業組合登記事項中左ノ如ク變更ス
一監事逆井和四郎、同小倉廣三郎
一明治四十四年一月二十五日重任セリ
右明治四十四年二月四日登記　下妻區裁判所結城出張所

有限責任山田村信用購買組合登記事項中左ノ通變更ス
一監事ノ氏名住所
入間郡山田村大字山田五番地　沼田　朝吉
同縣同村大字上寺山三百四番地　狹野常太郎
以上明治四十四年一月二十二日再選重任
右明治四十四年二月三日登記　川越區裁判所

產業組合登記簿第一號
一明治四十四年一月二十三日總會ノ決議ニ依リ有限責任淸里購買組合登記事項中左ノ通變更ス
理事再選　櫻井庄三郎
同上　松下　富壽
同上　松下政一郎
監事再選　松島　寅吉
同上　松下　三作
同上　松下藤太郎
右明治四十四年二月四日登記ス　高崎區裁判所金古出張所

產業組合變更登記
有限責任都販賣組合登記事項中變更理事及監事滿期改選ノ結果理事ニ藤井柳作大野國作再選監事ニ山田芳太郎井口辨吉再選重任ス
右明治四十四年二月三日登記　濱松區裁判所氣賀出張所

產業組合變更登記
有限責任引佐購買販賣組合登記事項中變更明治四十四年一月二十三日理事金子玉治辭任同日補缺選擧竝ニ監事滿期改選ノ結果理事ニ引佐郡氣賀町氣賀千十二番地伊藤安太郎就任監事ニ長田福太郎鵜見初治再選引佐郡氣賀町氣賀千四十一番地鵜見文造當選就任ス
右明治四十四年二月三日登記　濱松區裁判所氣賀出張所

產業組合變更登記
有限責任都筑信用販賣組合理事及監事滿期改選ノ結果理事ニ黑柳國太郎石原嘉一郎縣竹三郎藤原長作再任引佐郡東濱名村駒場二十五番地山本喜六新任監事ニ縣京次再任引佐郡東濱名村都筑百五十七番地石原泰作同村駒場二百五十九番地加藤重次郎新任
右明治四十四年二月三日登記　濱松區裁判所氣賀出張所

產業組合變更登記
有限責任細江販賣購買組合登記事項中變更　理事及監事任期滿了改選ノ結果理事ニ山村茂作ハ再任引佐郡氣賀町氣賀七百三十九番地丸井一郎同所八百二十二番地齋藤秀三郎ハ新任　監事ニ竹內與次郎ハ再任引佐郡氣賀町氣賀七千六百五十六番地山村爲吉同所八千七百七番地椋村久太郎新任ス
右明治四十四年二月四日登記　濱松區裁判所氣賀出張所

產業組合登記第一號
有限責任柏原信用購買組合登記事項中左ノ通變更ス
一理事ノ氏名住所
南安曇郡西穗高村百四十九番地　木藤　昌
同郡同村百十一番地　靑柳字一郎
同郡同村甲八十三番地　藤原喜藤次
同郡同村大字柏原千二百番地　等々力房十
同郡同村百十九番地　藤原　永作

產業組合登記第一號
有限責任柏原信用購買組合登記事項中左ノ通變更ス
一監事ノ氏名住所
南安曇郡西穗高村百四十三番地　木藤　平十
同郡同村八十九番地　小幡　龜十
同郡同村百九十番地　望月谷一郎
右明治四十四年二月三日登記
明治四十四年二月三日　松本區裁判所豐科出張所

產業組合登記第六號
無限責任古町購買組合登記事項中監事滿期改選ニ因リ左ノ通變更ス
一監事ノ氏名住所
長野縣下伊那郡大島村十三番地　岩崎啓次郎
同縣同郡同村六十二番地　大島　嘉藏
同縣同郡同村大字元大島六百七十四番地　岩崎金三郎
同縣同郡同村大字同六百七十三番地　岩崎太郎吉
右明治四十四年二月二日登記　飯田區裁判所河野出張所

有限責任本齋田饒業信用販賣購買組合登記事項中左ノ通變更ス
一理事伊藤倉次ハ明治四十四年一月二十四日總會ノ決議ニ因リ辭任
一同日總會ニ於テ德島縣板野郡撫養町大字立岩村二百四十六番屋敷山本善七同町大字黑崎村百九十一番屋敷秋本彌太郎同町大字大桑島村六十七番屋敷中島喜久郎ハ監事ニ選任セラレ同日就任ス
右明治四十四年二月三日登記　撫養區裁判所

有限責任吉田村大畑信用販賣購買組合登記事項中明治四十四年一月三十一日組合總會ニ於テ理事及監事改選ニ付左ノ通變更ス
一理事ノ住所氏名
亘理郡吉田村吉田九番地　鈴木吉太郎
同郡同村同二十二番地　片平　雄助
同郡同村同四十六番地　榎　壽四郎
同郡同村同七十一番地　佐伯勇三郎
同郡同村同八十番地　永谷市三郎
同郡同村同五十四番地　眞柳專一郎
一監事ノ住所氏名
亘理郡吉田村吉田字池田四十四番地　橫山英一郎

第8302号 本文

同部同村同二十一番地　渡部守衛
同郡同村同八十二番地　沼邊傳之丞
同郡同村同字西四十五番地　鈴木與左衛門

大河原區裁判所亘理出張所

右明治四十四年二月四日登記

無限責任半田信用組合登記事項中左ノ通變更ス
一監事任期滿了明治四十四年一月二十三日總會ニ於テ左ノ者選任セリ
一監事ノ氏名住所
福島縣伊達郡半田村大字谷地字六丁目三十四番地　半澤豐吉
同縣同郡同村大字南半田字仁井屋十一番地　松原熊五郎

有限責任桑折信用組合登記事項中左ノ通リ變更ス
一監事任期滿了明治四十四年一月二十六日總會ニ於テ左ノ者重任セリ
一監事ノ氏名住所
福島縣伊達郡桑折町字北町六十番地　大沼平兵衛
同縣同郡同町字本町四十六番地　角田喜藏
同縣同郡同町字北町七十二番地　伊藤榮三郎

有限責任桑折購買組合登記事項中左ノ通變更ス
一理事監事任期滿了明治四十四年一月二十五日總會ニ於テ左ノ者重任セリ
一理事ノ氏名住所
福島縣伊達郡桑折町字北町三十四番地　菅野幸吉
同縣同郡同町字北町七十二番地　伊藤平次郎
同縣同郡同町字本町十一番地　今江半兵衛
同縣同郡同町字本町四十一番地　齋藤權九郎
一監事ノ氏名住所
福島縣伊達郡桑折町字本町九番地　蓬田留之助
同縣同郡同町字本町六十二番地　久保忠吉

福島區裁判所桑折出張所

右明治四十四年二月四日登記

有限責任彦部販賣購買組合監事任期滿了ニ付明治四十四年一月三十一日總會ニ於テ改選ニ因リ左記ノ通變更ス
一監事ノ住所氏名
岩手縣紫波郡彦部村大字彦部第八地割十番地　橋本惣八
同縣同郡同村大字大巻七十二番戸　吉田勘四郎

盛岡區裁判所郡山出張所

右明治四十四年二月三日登記

有限責任不動村信用組合理事及監事任期滿了ニ付明治四十四年一月二十五日總會ニ於テ改選ニ因リ左記ノ通變更ス
一理事ノ住所氏名
岩手縣紫波郡不動村大字太田二十四番戸　秋篠文八
同縣同郡同村大字白澤四十一番戸　藤原哲郎
同縣同郡同村同大字一番戸　藤原一郎
同縣同郡同村大字太田二十五番戸　菅原市藏
同縣同郡同村大字室岡十八番戸　廣田宮次郎
同縣同郡同村大字白澤第六地割二十八番地　村松雄一郎
同縣同郡同村同大字十二番戸　藤原富治
一監事ノ住所氏名
岩手縣紫波郡不動村大字太田八番戸　藤原半七
同縣同郡同村大字白澤十九番戸　藤原善吉
同縣同郡同村大字同十六番戸　佐々木市太郎

盛岡區裁判所郡山出張所

右明治四十四年二月三日登記

○禁治産宣告

廣島縣廣島市竹屋町二十四番屋敷平民戸主　竹永常吉
明治七年七月十五日生

右ノ者ニ對シ共兄竹永茂吉ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ心神喪失ノ常況ニ在ル者ト認メ禁治産ヲ宣告ス

明治四十四年二月十四日

廣島區裁判所
判事　服部純吉

○準禁治産宣告

栃木縣下都賀郡南犬飼村大字安塚九百八十八番地平民農　早乙女伊次郎
明治十四年一月二十二日生

右ニ對シ同所九百八十八番地ノ二平民農母早乙女チヨノ申立ニ因リ當區裁判所ハ浪費者ト認メ本月二十一日準禁治産ヲ宣告シタリ

明治四十四年二月二十三日

栃木區裁判所
判事　生駒八十彌

愛知縣東春日井郡守山町大字大永寺千三百八十一番地平民農　日比野鉄太郎
明治二十三年十月六日生

右ノ者ニ對シ日比野金次郎ノ申立ニ依リ浪費者ト認メ準禁治産ヲ宣告シタリ

明治四十四年二月二十二日

名古屋區裁判所
判事　北本常三郎

岐阜縣羽島郡正木村大字大浦百五十五番戸　野田又三郎
明治十四年七月六日生

右ノ者ニ對シ父野田小右衛門ノ申立ニ因リ浪費者ト認メ準禁治産ヲ宣告シタリ

明治四十四年二月二十二日

岐阜區裁判所
判事　小野寛

○準禁治産宣告取消

群馬縣利根郡池田村大字佐山村三十四番地平民農　田村重作
明治三年一月一日生

右ニ對シ明治三十八年十月二十三日當區裁判所ノ宣告シタル準禁治産ハ同所實父田村與吉ノ申立ニ因リ明治四十四年二月七日之ヲ取消シタリ

明治四十四年二月二十日

沼田區裁判所
判事　濱田辰之助

三重縣志摩郡磯部村大字沓掛平民農
準禁治産者　下野慶之輔

右ニ對シ明治三十四年五月二十五日當區裁判所ノ宣告シタル準禁治産ハ下野志やうノ申立ニヨリ之ヲ取消シタリ

明治四十四年二月十三日

山田區裁判所
判事　中村雞太郎

○公示催告

群馬縣勢多郡黒保根村大字下田澤村百四十八番地平民
不在者　新井毫
安政五年十一月十日生

右ニ對シ利害關係人新井佐壽計ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十四年九月四日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ届出ヲ爲スヘク若シ其届出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其届出ヲ爲スヘシ

明治四十四年二月二十三日

前橋區裁判所
判事　佐藤修一

明治四十四年(ヘ)第一號

京都府熊野郡久美谷村字河梨二十二番戸平民
不在者　田中林藏
明治七年四月十日生

右ノ者ニ對シ利害關係人田中藤太郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十四年八月三十日マテニ當區裁判所ニ生存ノ届出ヲ爲ス可シ若シ其届出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受ク可シ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日マテニ其届出ヲ爲ス可シ

明治四十四年二月二十二日

峯山區裁判所
判事　桑原吉太郎

三重縣三重郡羽津村五百番屋敷
不在者　後藤佐四郎
安政四年九月二十日生

右不在者ニ對シ長女後藤よねヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十四年九月二十日迄ニ當區裁判所ヘ生存ノ届出ヲ爲スヘク若シ其届出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其届出ヲ爲スヘシ

明治四十四年二月二十二日

四日市區裁判所
判事　石澤命世

廣島縣安藝郡中野村五百七十六番屋敷平民
不在者　野村スナ
慶應二年正月二十九日生

右ノ者ニ對シ叔父野村國助ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十四年九月十二日午前八時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ届出ヲ爲スヘク若シ其届出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其届出ヲ爲スヘシ

明治四十四年二月二十二日

廣島區裁判所
判事　服部純吉

廣島縣廣島市字品町十一番地平民
不在者　錦房森造
明治八年七月二日生

右ノ者ニ對シ實父錦助ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十四年九月十二日午前八時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ届出ヲ爲スヘク若シ其届出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其届出ヲ爲スヘシ

明治四十四年二月二十二日

廣島區裁判所
判事　服部純吉

明治四十四年(チ)第一號

長崎縣壹岐郡香椎村大字新城東觸八百三十六番地士族無職
不在者　眞邊卯八
慶應元年五月十四日生

右ニ對シ妻眞邊伊禰ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタリ因テ不在者ハ明治四十四年九月十九日午前九時ノ公示催告期日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ届出ヲ爲スヘシ若シ其届出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告セラルヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其届出ヲ爲スヘシ

明治四十四年二月十八日

武生水區裁判所
判事　宇都宮四郎

○失踪宣告

埼玉縣入間郡原市場村大字赤澤七十四番地平民
不在者　大窪六藏
明治十年十一月二十日生

右ニ對シ大窪七平ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十四年二月二十三日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十四年二月二十三日

川越區裁判所
判事　岡本孟

鹿兒島縣鹿兒島市西田村三百五十七番戸同居士族
不在者　長谷場貞彦
明治十年二月四日生

右ノ者ニ對シ叔祖父長谷場彌九郎ノ申立ニ因リ當裁判所ハ明治四十四年二月二十一日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十四年二月二十一日

鹿兒島區裁判所
判事　平原末雄

○除權判決

愛知縣海東郡津島町大字津島藤浪ホノ割二百七十一番地
申立人　八木由松
右申立人代理人　辯護士　上原鹿造

一株式會社日本勸業銀行發行第三十二回勸業債券一枚
但一組第六五九五七番明治四十四年二月渡以降利札附
一株式會社勸業銀行發行第二十八回勸業債券一枚
但一ノ組第九三六九番明治四十三年二月渡以降利札附
一株式會社日本勸業銀行發行貯蓄債券一枚
但い號ニノ組第三八五三三番明治四十三年十一月渡以降利札附
一株式會社日本勸業銀行發行貯蓄債券一枚
但を號七ノ組第九二〇八番明治四十三年四月渡以降利札附

右債券ニ付キ申立人ノ申立ニヨリ公示催告ヲ爲シタル處明治四十四年一月十五日午前九時ノ期日迄ニ權利ヲ届出テ且ツ債券ヲ提出スルモノナキヲ以テ申立人ノ申立ニ基ツキ前記債券ノ無效ヲ宣言ス

明治四十四年二月二十一日

東京區裁判所
判事　植月愛明

○華族世襲財産

東京府東京市下谷區上根岸町ノ内　子爵諏訪忠元所有
一宅地九百四十二坪

右世襲財産ト爲シタキ旨願出テタル趣宮内大臣ヨリ達セラル依テ該財産ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタキ者ハ本年四月五日マテニ當廳ニ申出ツヘシ

明治四十四年二月二十七日

東京府

○株券亡失

一當銀行株券　角田宇兵衛殿名義　一通
株券番號第二三二四四號

右亡失ノ旨届出ニ付キ來ル三月三十日マテニ發見セサルトキハ無效トス

明治四十四年二月二十七日

株式會社日本勸業銀行

○決算報告

韓國銀行第三期(自明治四十三年七月一日至明治四十三年十二月三十一日)決算公告

貸借對照表

負債	
資本金	一〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
諸積立金	二、六五〇・〇〇
銀行券發行高	二〇、一六三、九〇〇・〇〇
政府預り金	五、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
政府貸下金	一、二二〇、〇〇〇・〇〇
諸預り金	五、九六〇、六五〇・五六
仕拂爲替手形	六四六、二五三・七五
他店ヨリ借	六四六、〇五八・二九
仕拂未濟配當金	四、六六二・一八
當期純益金	三九、八五七・五二
合計	四三、六八四、〇三二・三〇

資産	
未拂込資本金	七、五〇〇、〇〇〇・〇〇
貨幣整理資金貸越	七、一七四、五九〇・〇七
舊韓國政府國庫金貸越	一五四、七六四・五三
定期貸	二、一五六、八四〇・一一
當座貸越	三八五、五七八・九四
割引手形	四、三三〇、八三三・四九
荷爲替手形	三九八、二六〇・〇〇
別途貸付金	七、五九二、一八六・一八

第8302号 本文

預ケ金	三三三、二八四・三〇
公債及社債	一、八六五、二四五・〇〇
他店ヘ貸	一、七二〇、一四九・三四
地所建物什器	一二、三一、五〇〇・三三
新築費	七一八、八〇一・三七
創立費	二〇、〇〇〇・〇〇
地金銀	一一六、九六九・七七
金銀有高	七、九八五、〇二八・八七
合計	四三、六八四、〇三二・三〇

損益勘定

一金六十九万五千六百十一圓〇四錢也　當期總益金
一金六十五万五千七百五十三圓五十二錢也　當期總損金
差引
金三万九千八百五十七圓五十二錢也　當期純益金
金一万九千六百四十二圓四十八錢也　政府補給金
合計金五万九千五百圓也
内
金三千五百圓也　損失補塡準備金
金一千圓也　配當平均準備金
金二千五百圓也　役員賞與金及交際費
金五万二千五百圓也(政府持株三万株ヲ除キ殘餘ノ七万株ニ對シ年六分ノ割)　配當金

右之通ニ候也

明治四十四年二月

韓國銀行
總裁　市原盛宏
理事　水越理庸
理事　三島太郎
理事　木村雄次

前記各項ノ調査ヲ遂ケ其正確ナルコトヲ認ム

監事　濱口吉右衞門
監事　伊藤長次郎

○東京中央郵便局外國郵便締切時限

明二十八日横濱マテ汽車便送同地ヨリ「アミラル、ドュペル」號ヲ以テ桑港直航歐米ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル(變更)

	中央局	市内集配局		小包	
通常(普通)	二十七日午後十時	二十七日午後八時	爲替(聯合)	同日午後七時	同日午後五時
通常(書留)	同日午後九時半	同日午後六時半	爲替(特別)	同日午後四時	同日正午十二時
				同日正午十二時	同上

(備考) 小包ハ北米合衆國、其屬地宛及墨西其小包トス

同日横濱マテ汽車便送同地ヨリあめりか丸ヲ以テ布哇經由歐米ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル(變更)

	中央局	市内集配局		小包	
通常(普通)	二十八日午前十一時	二十八日午前八時	爲替(聯合)	二十七日午後八時	二十七日午後六時
通常(書留)	同日午前十時半	同上	爲替(特別)	二十八日午前十時	同日午後四時
				二十七日正午十二時	同日正午十二時

(備考) 小包ハ北米合衆國及其屬地宛トス

○同上締切豫告

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一布哇經由歐米諸國宛　二十八日頃締切ノ筈
一西伯利經由ノ歐洲諸國(亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭及烏爾圭)宛　南米　月曜日、鳳山丸、午後七時締切　水曜日、露國義勇艦隊船、同上　土曜日、同上、同上

上海香港竝ニ印度地方ヘハ毎週數同ノ差立アルニ依リ臨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

歐洲行
伊豫丸　三月一日正午十二時横濱出帆同四日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

濠洲行
八幡丸　三月四日正午十二時横濱出帆同七日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

米國行
佐渡丸　三月一日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行

上海行
博愛丸　明二十八日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行
筑後丸　三月二日午前十時横濱出帆同四日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行
弘濟丸　同五日午前十時横濱出帆同七日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行
筑前丸　同九日午前十時横濱出帆同十一日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

朝鮮、北清方面行
竹島丸　三月二日午前十時神戸出帆門司、長崎、大沽行
山東丸　同五日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、仁川、大沽行

小笠原島行
肥後丸　三月二日午後二時横濱出帆八丈島、父島、母島(沖東湊)行

臺灣行
信濃丸　神戸發正午十二時(毎月三日、十八日)　門司發午後四時(四日、十九日)　基隆着(七日、二十二日)
讃岐丸　神戸發正午十二時(毎月十一日、二十六日)　門司發午後四時(十二日、二十七日)　基隆着(十五日、三十日)

浦潮斯德行
立神丸　三月五日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、清津、浦潮斯德行

本州、北海道連絡線
毎日(午後八時 青森發 翌朝八時半 室蘭著)(午後五時 室蘭發 翌朝五時 青森著)

○大阪商船株式會社汽船出發表

朝鮮行
筑後川丸　三月一日午後一時神戸出帆門司(下關)、釜山、木浦、群山、仁川(京城)行
安平丸　同二日正午十二時神戸出帆宇品、門司(下關)、釜山、元山、西湖津、新浦、城津、清津行

清國行
開城丸　三月二日午前十時神戸出帆翌三日午後一時門司出帆大連行
嘉義丸　同六日午前十時神戸出帆翌七日午後一時門司出帆大連行

米國行
たこま丸　三月七日午後横濱出帆ビクトリア、タコマ、シアトル行
めきしこ丸　同十日午前横濱出帆神戸、上海、香港行

臺灣行
臺中丸　三月一日午後三時横濱出帆同四日正午十二時神戸出帆宇品、門司、基隆、澎湖島、安平、打狗行
さくら丸　毎月一日、十五日午後二時神戸出帆門司、基隆行
笠戸丸　毎月八日、二十四日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行
鳳山丸　明二十八日午後四時敦賀出帆三月二日浦潮斯德着
(月曜日浦潮斯德發歐洲行急行寢臺列車ニ連絡ス)

○號外　昨二十六日發刊(第二十七回帝國議會)貴族院議事速記錄第十號十頁●同衆議院議事速記錄第十六號十六頁

○附錄　今二十七日發刊廣告八頁

官報第八千三百二號附錄

明治四十四年二月二十七日

○廣告

○商業登記

株式會社日本勸業銀行明治四十四年二月一日登記公告中第十七回社債總額金八十万六千一百四十圓ト
アルハ金八十五万六千一百四十圓ノ誤ニ付キ訂正ス
明治四十四年二月二十三日　東京區裁判所

株式會社川崎貯蓄銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役左ノ者任期滿了ノ處明治四十四年一月二十六日重任セリ
茨城縣鹿島郡沼前村大字海老澤八十八番地　川崎省三
東京市日本橋區中洲町十一號地　伊東秀之助
右明治四十四年二月四日登記　東京區裁判所下板橋出張所

逗子電燈株式會社變更事項
一監査役改選
三浦郡田越村逗子七百七十六番地　菊池兵之助
東京市四谷區南伊賀町四十九番地　櫻内幸雄
右明治四十四年二月四日登記　橫須賀區裁判所

松戸織布小賣合資會社登記事項中變更左ニ
一社員林澤榮助ハ出資額金二百圓ノ内金百五十圓ヲ社員鹿沼啓次郎ニ金五十圓ヲ同佐藤とみニ讓渡シ
テ退社シ鹿沼啓次郎ハ出資總額ヲ金三百五十圓ニ佐藤とみハ同金百五十圓ト變更シ鹿沼啓次郎ハ其
責任ヲ無限トナシタリ
右明治四十四年二月三日登記　松戸區裁判所

株式會社石岡貯蓄銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役ノ氏名住所
新治郡石岡町大字石岡百九十四番屋敷　赤津文右衛門
同所百三十一番屋敷　大久保豐藏
同所二百五十七番屋敷　武石武太郎
右明治四十四年二月四日登記　土浦區裁判所石岡出張所

大田原電氣株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役任期滿了ノ處明治四十四年一月二十五日株主總會ニ於テ取締役一名增選左ノ通就任シタリ
栃木縣那須郡大田原町四百二十三番地　若林五郎平
栃木縣那須郡大田原町五百五十番地　小口融四郎
栃木縣那須郡大田原町五百三十二番地　小川清太郎
栃木縣那須郡大田原町三百九十番地　八見定吉
一明治四十四年一月二十四日監査役全員辭任シタルニ因リ同月二十五日株主總會ニ於テ左ノ通選任シ
タリ
栃木縣那須郡大田原町五百五十一番地　星野半六
栃木縣那須郡大田原町二千二百三十二番地　田村喜平
右明治四十四年二月三日登記　大田原區裁判所

株式會社登記簿第一册第二號
一明治四十四年一月二十四日株式會社沼田銀行取締役滿期ニ付臨時株主總會ノ決議ニ因リ眞庭治兵衛
星野銀治　松井八十吉中島隆兵衛　鈴木喜左衛門ハ何モ再選重任シタリ
右明治四十四年二月四日登記ス　沼田區裁判所

株式會社登記簿第一册第二號
一明治四十四年一月二十四日株式會社沼田銀行監査役滿期ニ付臨時株主總會ノ決議ニ因リ勘使河原吉
太郎　後閑隆之助　黒岩佐喜太　高橋喜三郎ハ何モ再選重任シタリ
右明治四十四年二月四日登記ス　沼田區裁判所

株式會社登記簿第四號
一明治四十四年一月二十五日株主定時總會ニ於テ安中製絲株式會社監査役根岸橋三郎湯淺三郎小河原
一利七ハ任期滿了ニ付改選ノ處孰モ再選就任シタリ
右明治四十四年二月三日登記ス　高崎區裁判所安中出張所

株式會社登記簿第四號
一明治四十四年一月二十五日株主定時總會ニ於テ安中製絲株式會社取締役柳澤庄平中村友太郎石井伊
三郎清水岩次郎多胡庄治郎淡路森平金井愼三ハ任期滿了ニ付改選ノ處孰モ再選就任シタリ
右明治四十四年二月三日登記ス　高崎區裁判所安中出張所

株式會社變更登記
株式會社清水銀行登記事項中左ノ通變更ス　監査役任期滿了ニ付明治四十四年一月二十一日株主總會
ニ於テ望月陸三郎　片國兵吉　柴田勝再選重任ス
同年同月同日株主總會ニ於テ會社存立時期ヲ明治七十四年十一月迄滿六箇年ト變更ス
右明治四十四年二月三日登記　靜岡區裁判所江尻出張所

株式會社變更登記
島田電燈株式會社登記事項中左ノ通變更ス
增加資本ノ總額金七万圓　資本增加決議ノ年月日明治四十三年十月二十八日各新株ニ付拂込タル株金
額金十二圓五十錢
右明治四十四年二月四日登記　藤枝區裁判所島田出張所

本月三日掲載合資會社中埜酒店支店變更登記公告中「中野酒店支店」ハ「中埜酒店支店」代表社員中野又
左衛門トアルハ「中埜又左衛門」ノ誤モ誤
明治四十年二月四日　沼津區裁判所

株式會社變更登記
株式會社遠江共同銀行監査役任期滿了ニ付明治四十四年一月二十二日改選ノ結果松本八郎金田市太郎
井伊平吉再選重任ス
右明治四十四年二月四日登記ス　濱松區裁判所見付出張所

商法ニ依ル合資會社登記變更
陸實共同合資會社登記事項中左ノ通變更ス　一業務擔當社員任期滿了及一名缺員ニ付明治四十四年一
月二十八日選舉ノ結果左記ノ者當選就任ス　周智郡飯田村陸實十九番地鈴木孫四郎同郡同村同所二十
五番地鈴木孫吉同郡同村同所七十一番地山本彌吉同郡同村同所千六百八十五番地山本延平同郡同村同
所百十六番地坂中孫作
右明治四十四年二月三日登記　掛川區裁判所森町出張所

株式會社登記第四號株式會社水田銀行登記事項中監査役滿期改選ニヨリ左ノ通變更ス
一監査役ノ氏名住所
長野縣下高井郡瑞穗村百六十八番地　武田秀藏
同縣下水内郡太田村大字豐田八百五十三番地　阿部長次
同縣同郡常盤村四百七十六番地　田中申治
右明治四十四年二月三日登記　飯山區裁判所

付録

第 8302 号　付録

第 8302 号 付録

第 8302 号　付録

第 8302 号　付録